



2009年度第2四半期 決算説明会

2 0 0 9 年 8 月 7 日
楽 天 株 式 会 社

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

1 2009年度2Q 業績と戦略の振り返り

2 主要事業別の状況

1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 銀行事業
5. 証券事業
6. プロスポーツ事業
7. 電話事業

3 バランスシートの状況

参考資料

1 2009年度2Q 業績と戦略の振り返り

1. 景気に左右されにくいトップラインの成長を証明
ネットサービスの売上高が27.2%増
(EC事業、トラベル事業、ポータル・メディア事業の合計、前年同期比)
2. 銀行事業の黒字化を達成
連結子会社化後の経営改革を早期に実行
3. 楽天証券の収益性回復、経常利益33.1%増
4. 経営体質の改善が進み連結経常利益27.8%増
5. 四半期純利益138.7%増

2009年度2Q 連結業績 まとめ



(単位:十億円)

	08/2Q (08/4-6月)	09/2Q (09/4-6月)			
		イーバンクG* を含む	前年 同期比	イーバンクG* を除く	前年 同期比
売上高	62.2	73.4	+17.9%	66.5	+6.8%
営業利益	11.0	13.6	+23.1%	13.0	+18.4%
経常利益	10.4	13.2	+27.8%	12.7	+22.8%
EBITDA* ²	15.9	19.2	+20.5%	18.6	+17.3%
四半期純利益	5.4	12.8	+138.7%	12.4	+130.3%

*1:09/1Qより新規連結したイーバンク銀行グループ。楽天連結の銀行事業セグメントから楽天クレジットの業績を差し引いた数値を「イーバンクG」とする(p36参照)

*2:EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-債権流動化影響額

2009年度2Q 連結業績 事業別



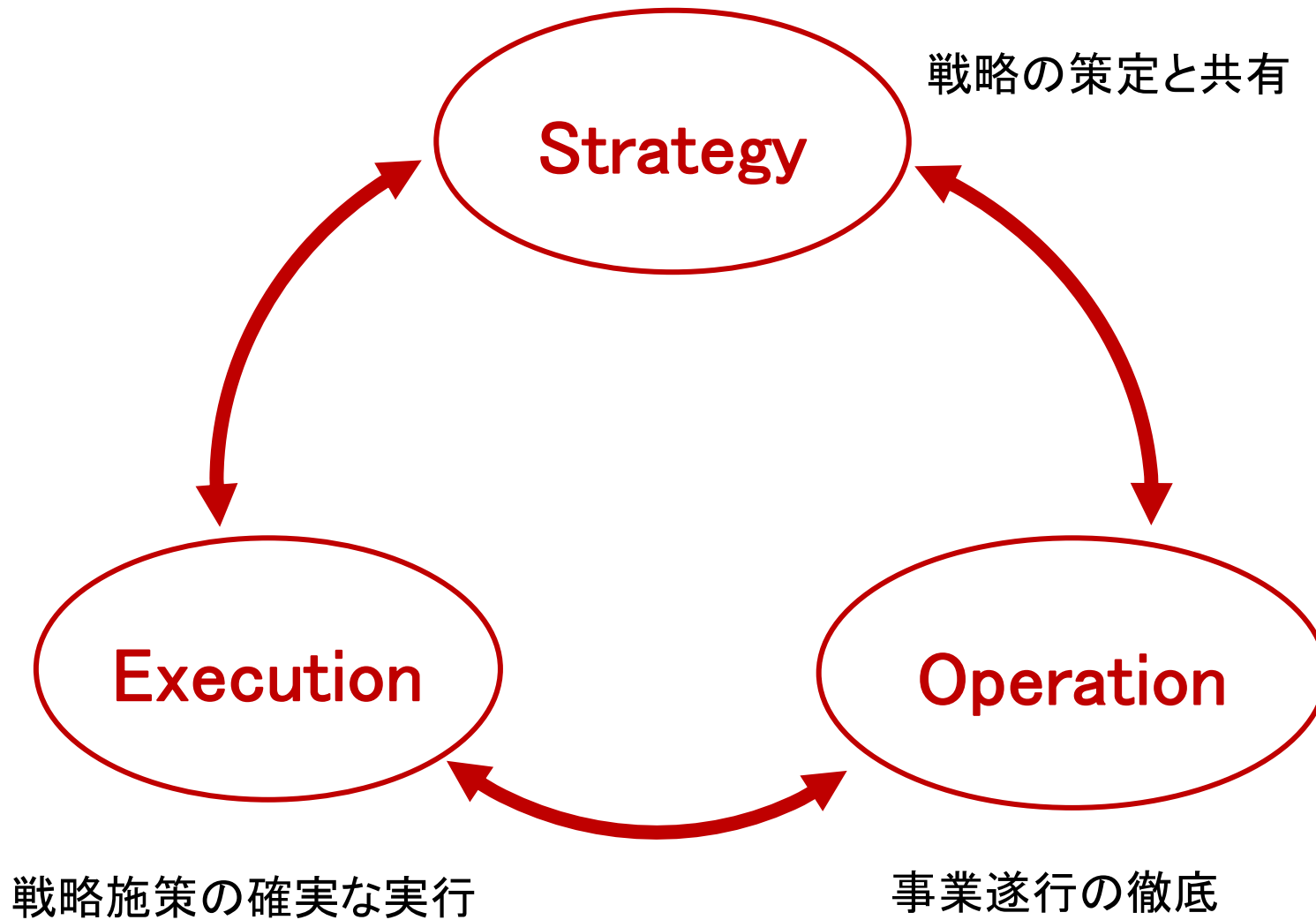
(単位:十億円)

分類	事業セグメント	2008/2Q (2008/4月-6月)			2009年/2Q (2009/4月-6月)				
		売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	前年 同期比	営業 利益	前年 同期比	営業 利益率
ネット サービス	・EC事業 ・トラベル事業 ・ポータル・メディア事業*1	29.5	6.8	23.3%	37.5	+27.2%	10.2	+49.5%	27.4%
ネット 金融	・クレジットカード事業*2 ・銀行事業*2,3 ・証券事業	22.7	3.6	16.1%	29.2	+28.4%	2.8	-22.0%	9.8%
その他	・通信事業 ・プロスポーツ事業	11.9	0.5	4.9%	9.5	-20.2%	0.3	-33.1%	4.1%
全社・内部消去		-1.9	-0.0	-	-2.9	-	0.0	-	-
連結		62.2	11.0	17.7%	73.4	+17.9%	13.6	+23.1%	18.5%

* 1:08/4Qよりオーネット連結開始、09/2Qよりショウタイム連結開始

* 2:クレジットペイメント事業は09/1Qよりクレジットカード事業と銀行事業に分割しております

* 3:09/1Qよりイーバンク銀行連結開始





- 将来への投資を継続
- 海外事業展開が順調に進捗

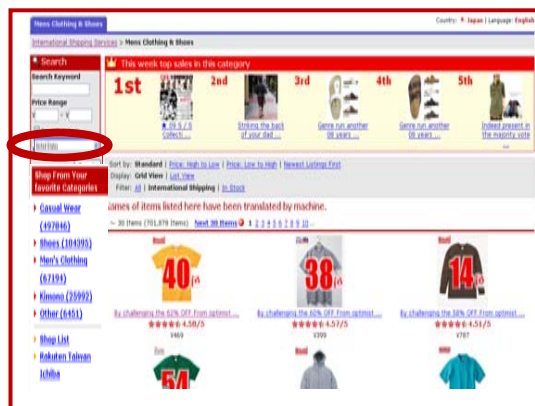
検索機能等の向上・営業体制変更により海外向けの流通総額が好調

検索機能向上: (例) 国・地域別に配送が可能な商品一覧の表示が可能に

新・店舗管理画面



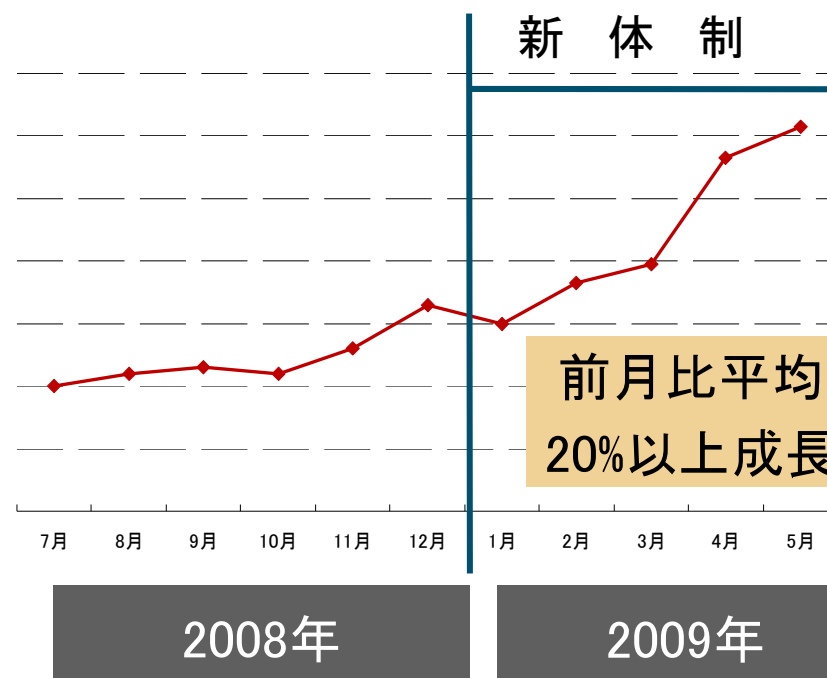
店舗側で配送可能国を指定



ユーザー側での国・地域を選択で対象商品一覧表示

2009年より営業体制を変更、流通総額が大幅伸張

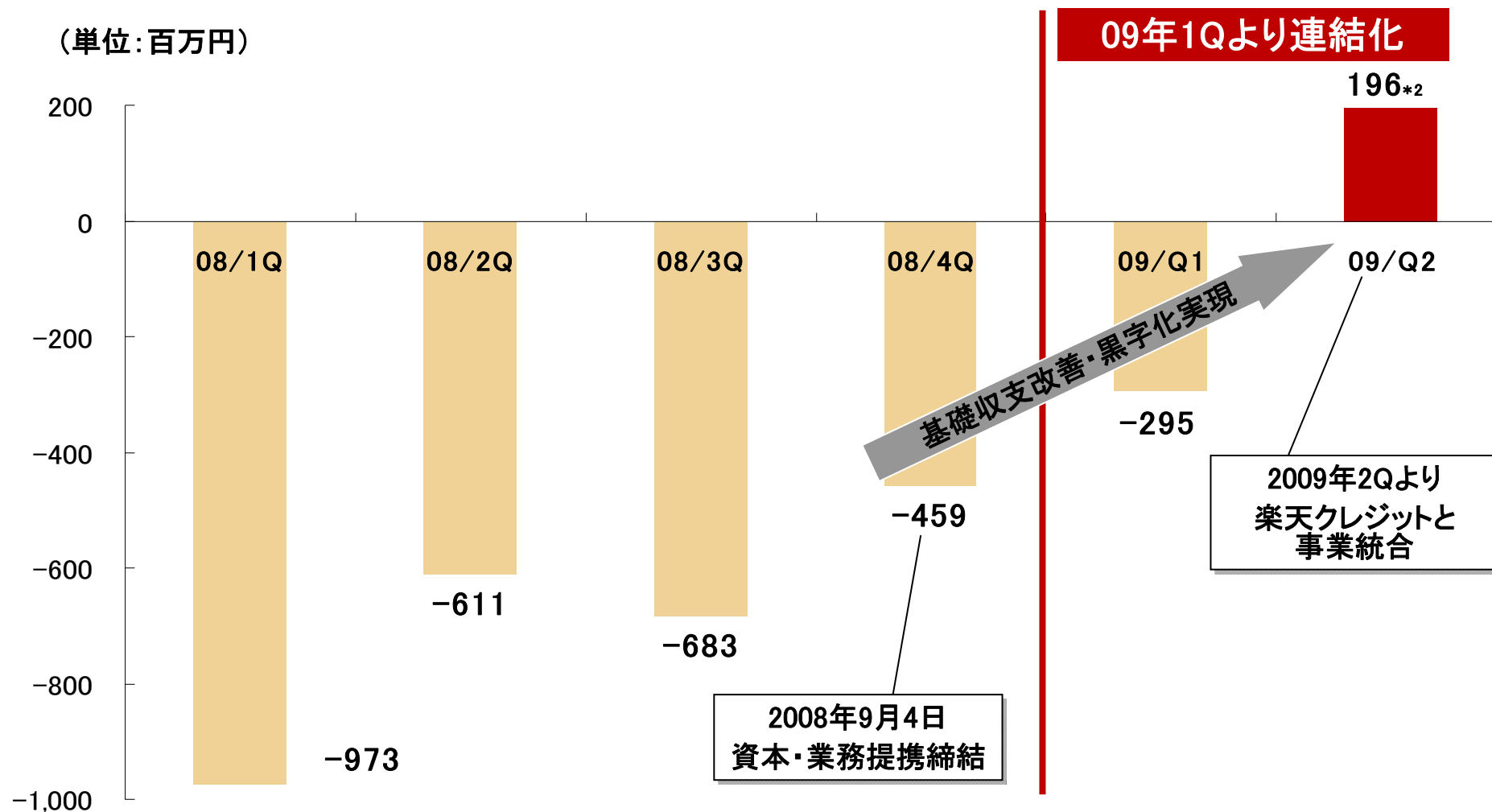
海外販売流通総額推移



Execution

- イーバンク銀行の黒字化
- 流通総額の成長モメンタム維持
- 会員数増加、会員のクロスユース比率も向上

■ 楽天連結開始以降、イーバンクの基礎収支は著しく改善。09/Q2では黒字化を実現

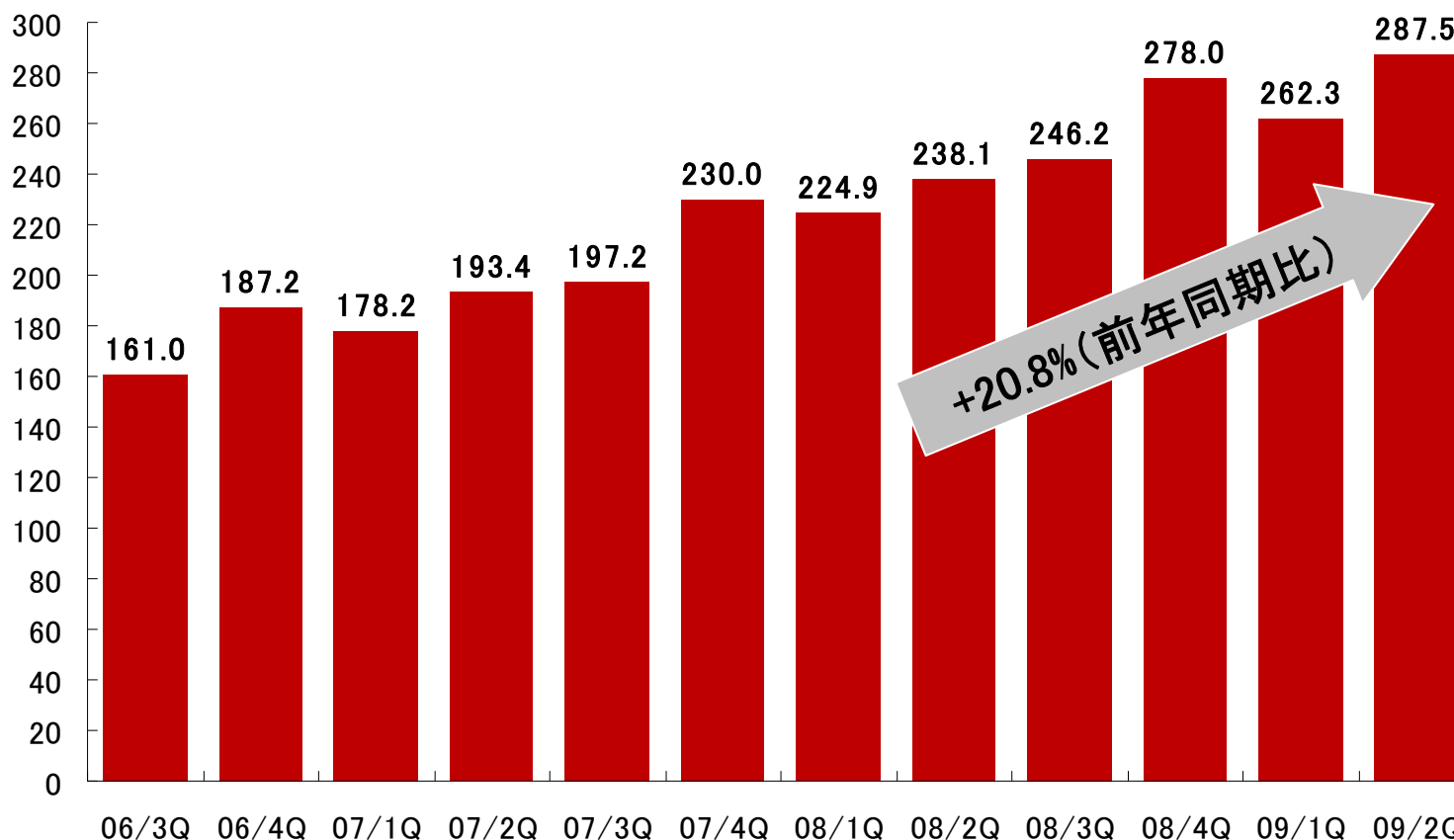


*1: 基礎収支＝投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの

*2: 09/Q2の基礎収支196百万円のうち、ローン事業基礎収支は275百万円 (p36参照)

- トップラインの指標である流通総額の成長モメンタムを維持
- 国内EC流通総額*1 + トラベル予約流通総額*2の合計は+20.8%(前年同期比)

単位: 十億円

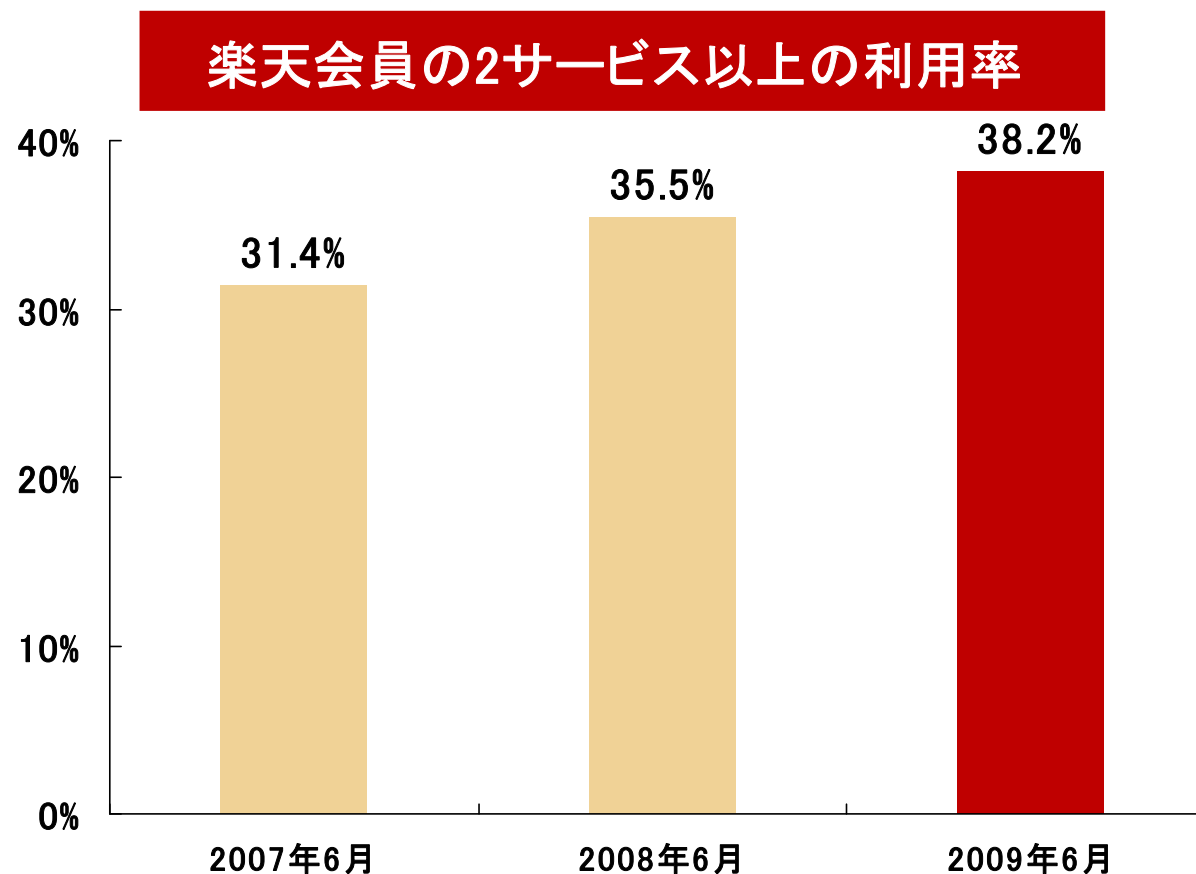


*1: 国内EC流通総額＝モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット

*2: トラベル予約流通総額＝予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

＝国内／海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内／海外ダイナミックパッケージ、レンタカー

- パーソナライゼーション、ポイントプログラム戦略が奏功
- トラベルとのクロスユース好調



※当該月間の楽天スーパーポイント獲得可能サービスの利用者が、過去12ヶ月間に他サービスを利用した場合をカウント
※楽天スーパーポイントが獲得可能なサービスの利用に限る(証券等を含まない)



Operation

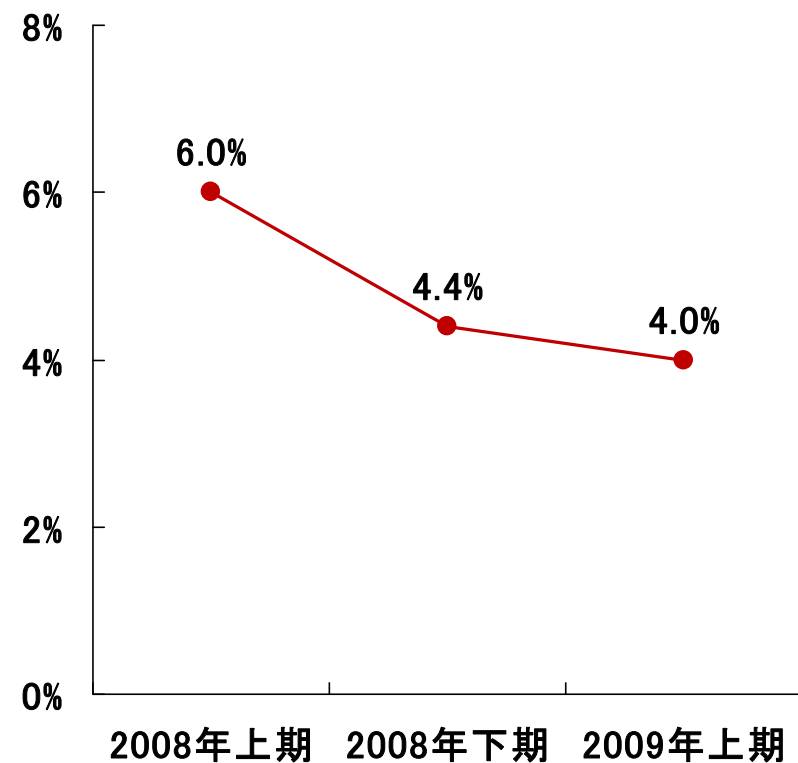
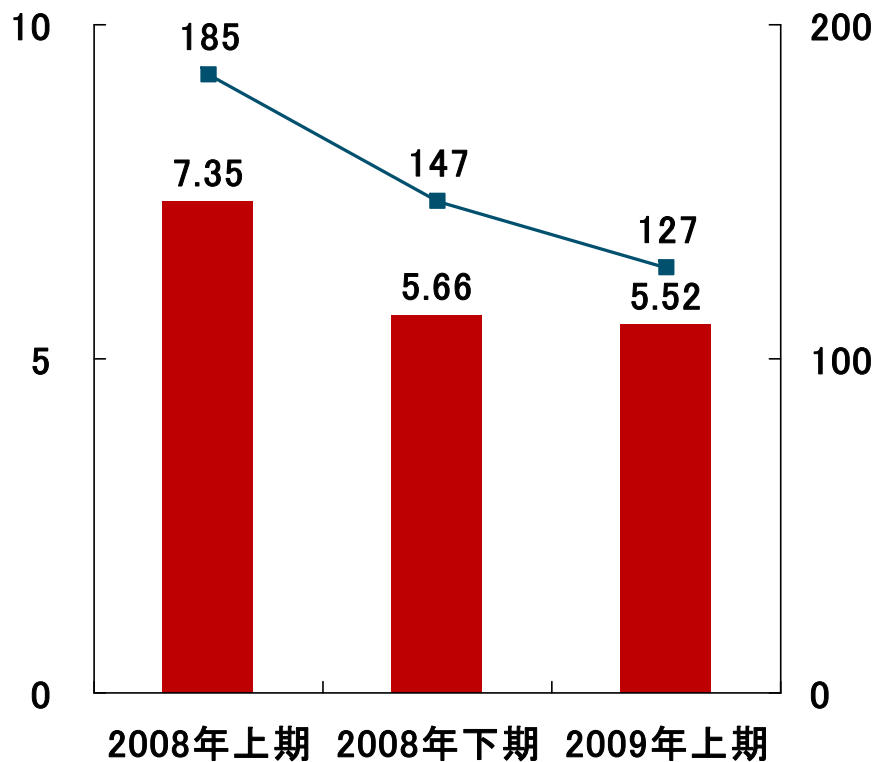
- 経営管理体制の強化策
ProjectV2の継続
- コーポレート部門費削減による
経営体質の改善

■ コーポレートの生産性の改善活動を行い、リーンなオペレーションを実現

コーポレート費用
単位:十億円

従業員一人当たり
コーポレート費用
単位:千円

連結売上高
コーポレート費用比率
単位:%

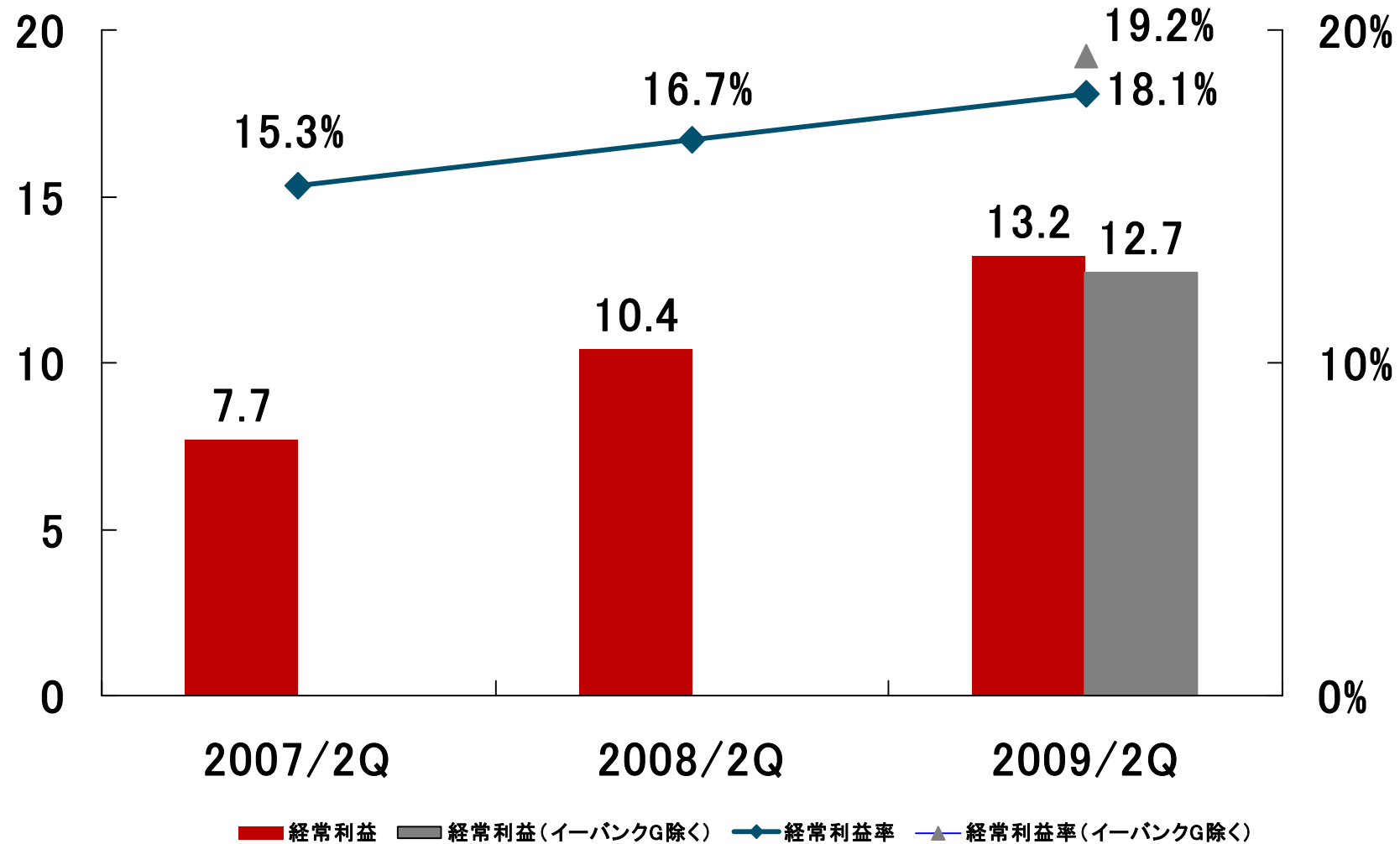


■ コーポレート費用 ■ 従業員一人当たりコーポレート費用

● 連結売上高コーポレート費用比率

経常利益額（十億円）

売上高
経常利益率
（%）



2 主要事業別の状況

1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 銀行事業
5. 証券事業
6. プロスポーツ事業
7. 電話事業

2 -1 楽天市場事業

■売上・利益とも
高い成長を維持



- 流通総額も+22.4%(前年同期比)と景気に左右されにくい成長トレンド
- 売上高成長+20.9%(前年同期比)、営業利益の成長率は+39.3%(前年同期比)

■新規出店は質・量
ともに拡大



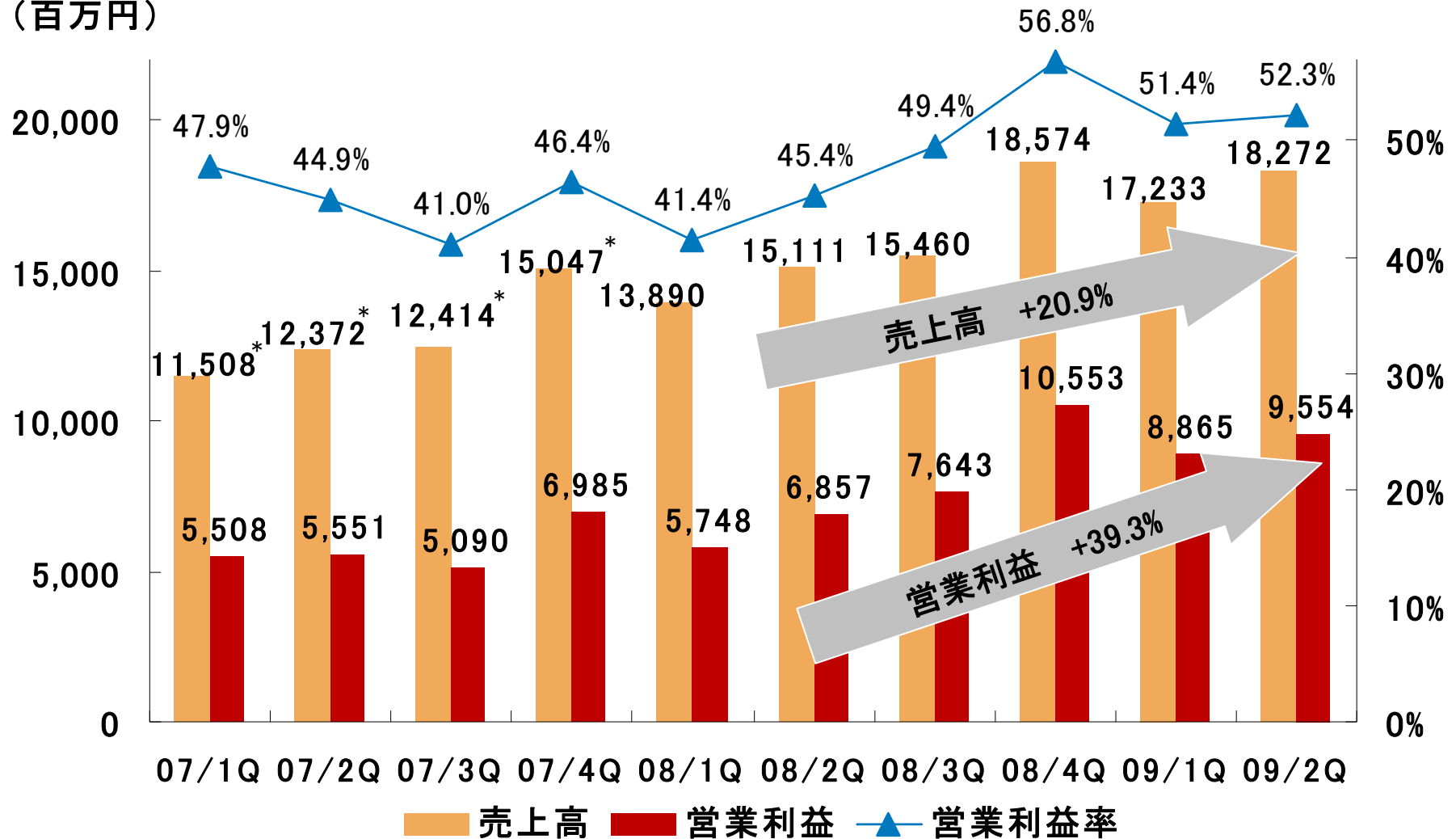
- 出店店舗数は28,969店舗
- 知名度の高い店舗獲得の取組みが成功
- ネットスーパーでは東急ストアと提携

■ユニーク購入者数の
増加



- ユニーク購入者数は+22.0%(前年同期比)、流通総額の伸びを牽引
- 新規ユーザー比率も伸張
- 検索機能等、ユーザビリティの向上でモバイルからの購入も好調

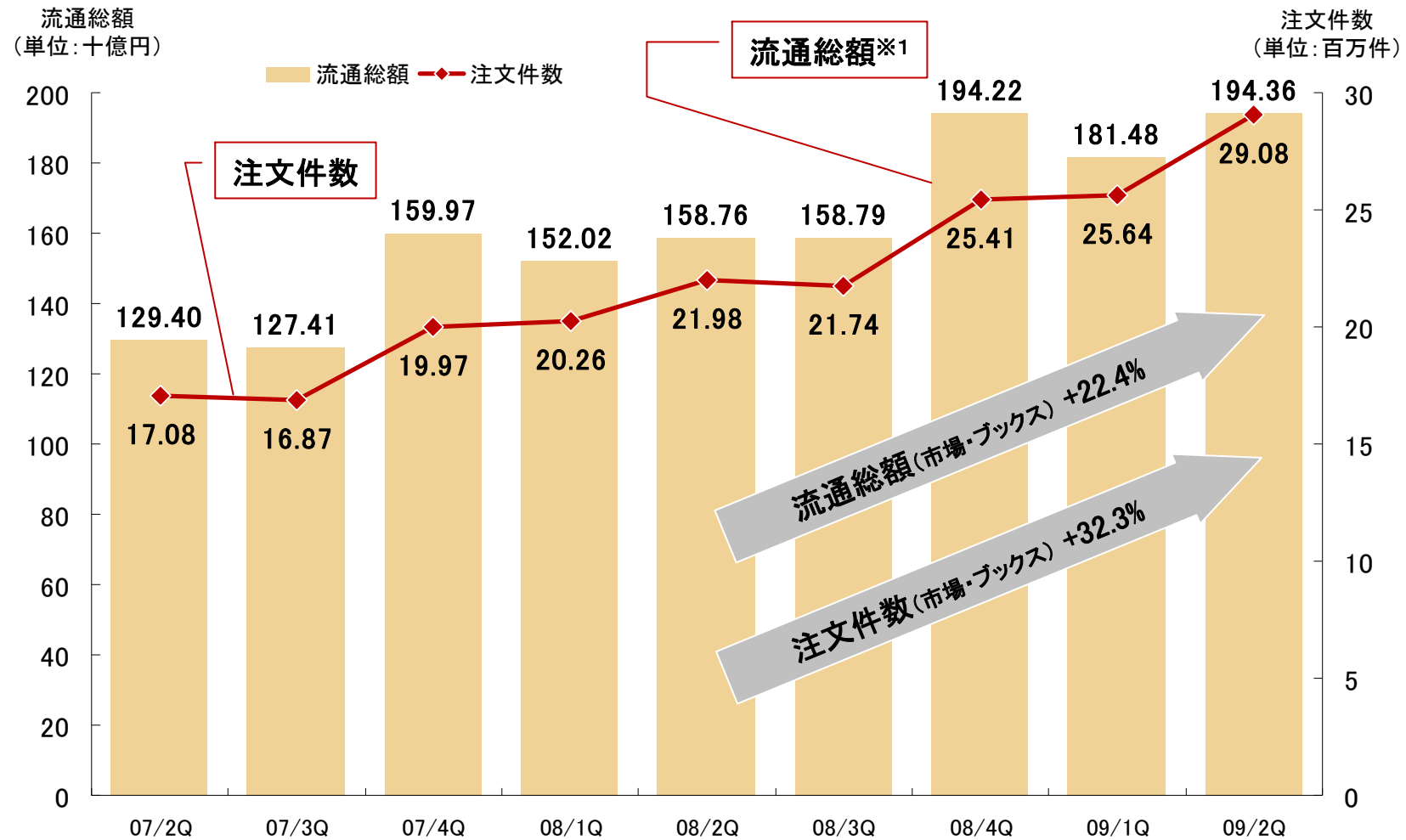
■売上高成長率は+20.9%(前年同期比)、営業利益は+39.3%(同)
(百万円)



※: 2007年度については店舗広告のグループ内取引の売上高の計上方法を変更する前(従来基準)の売上高を表示

流通総額の推移(楽天市場・楽天ブックス)

■市場・ブックスの流通総額は前年同期比+22.4%と順調に成長



*: 流通総額=モール(通常購入・共同購入)・モバイル(通常購入・共同購入)・ブックス

楽天市場 購入者の分析*1 (メールアドレスベース・モバイル含む)



- ユニーク購入者数は前年同期比+22.0%と順調に成長持続
- ひとり当たりの平均購入回数は3.51回／四半期に

	2007/2Q	2007/3Q	2007/4Q	2008/1Q	2008/2Q	2008/3Q	2008/4Q	2009/1Q	2009/2Q
ユニーク 購入者数*2	514万人	518万人	581万人	595万人	633万人	637万人	703万人	717万人	772万人
注文件数	1,614万件	1,580万件	1,869万件	1,885万件	2,078万件	2,065万件	2,419万件	2,405万件	2,711万件
平均購入回数	3.14回	3.05回	3.22回	3.17回	3.28回	3.24回	3.44回	3.35回	3.51回
一回当たりの 購入金額	7,814円	7,822円	8,298円	7,804円	7,443円	7,509円	7,844円	7,346円	6,970円
一人当たりの 購入総額*3	24,527円	23,827円	26,687円	24,726円	24,413円	24,327円	26,969円	24,637円	24,449円

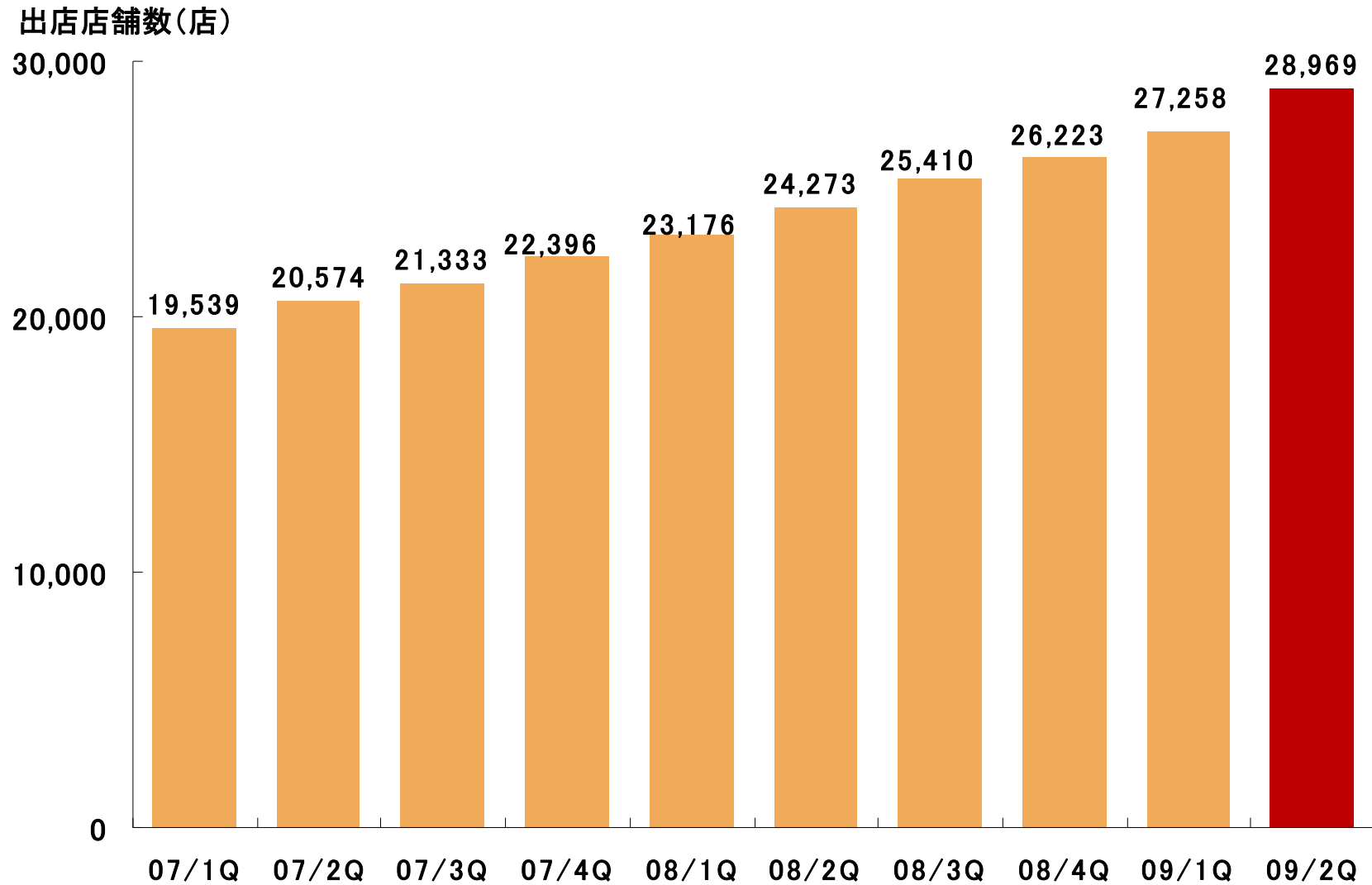
*1: メールアドレスベース、モール・モバイルでの通常購入及び共同購入

*2: ユニーク購入者数: 当該四半期の間に1回以上楽天市場で商品を購入したユーザーをメールアドレスベースで名寄せした数

*3: 一人当たりの購入総額=当該四半期楽天市場流通総額÷ユニーク購入者数

出店店舗数の推移

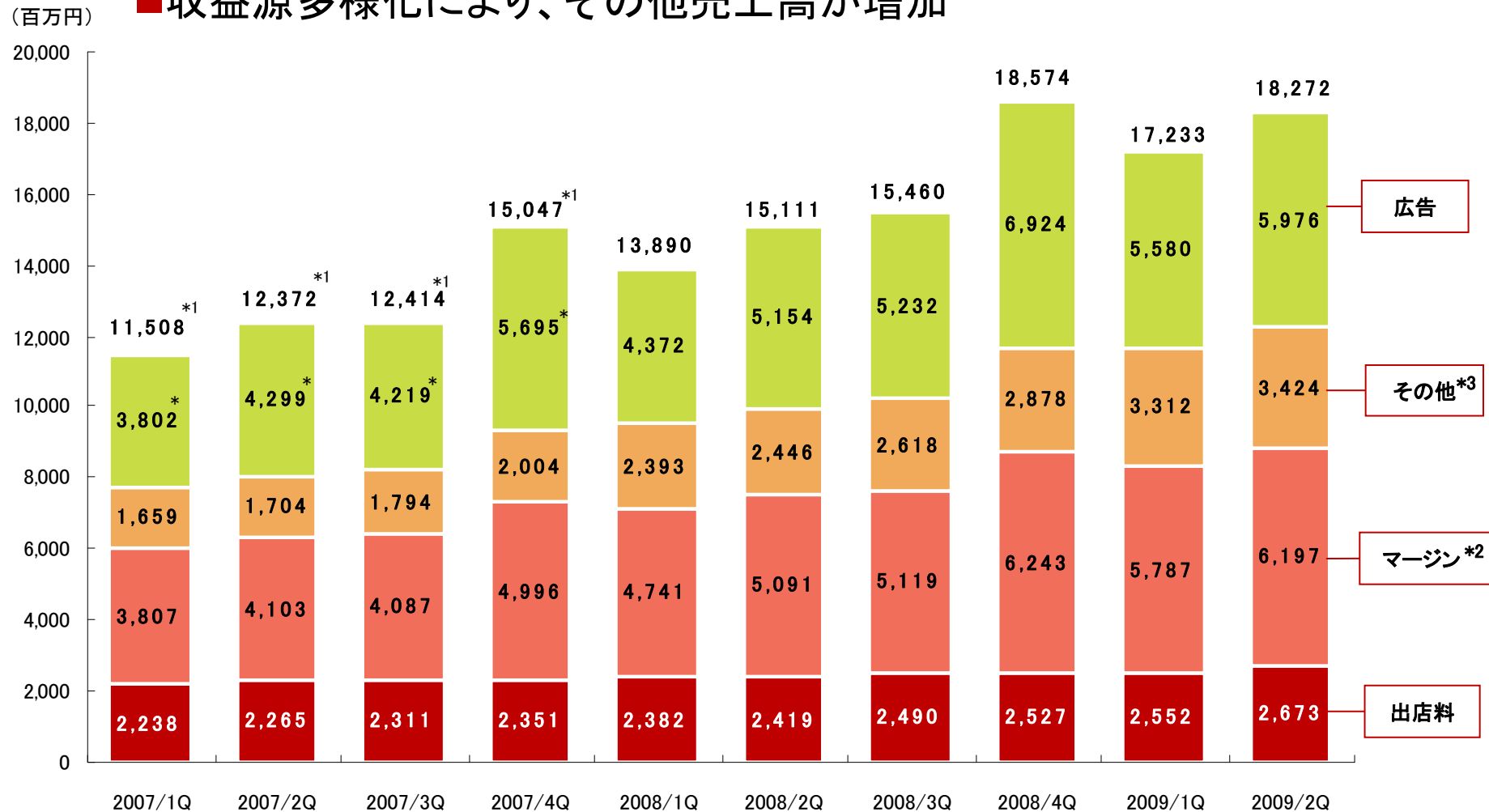
■出店店舗数がコンスタントに増加、前年同期比+19.3%



楽天市場 売上高構成の推移



■収益源多様化により、その他売上高が増加



※1: 店舗広告のグループ内取引の売上高の計上方法を変更する前の売上高

※2: 07年12月の楽天ブックス(株)合併に伴う同社からのマージン収入の減少に相当する金額

08/1Q -1.4億円、08/2Q -1.3億円、08/3Q -1.1億円、08/4Q -1.3億円、09/1Q -1.4億円、09/2Q -1.6億円

※3: 08/1Qよりファインワイン事業、ぬいぐるみ事業およびグリーティング事業を楽天市場BUに吸収

東急ストアが楽天のネットスーパーサイトに出店(10月開始予定)

東急ストアの商品が楽天IDで購入可能に。型番品・日常的消費に対応、楽天市場とは異なる需要を取り込み。

神奈川県田園都市線沿線で開始、今後対応可能な店舗や取扱品目を拡大予定

- ◆ 【配達地域】: 東急田園都市線神奈川県沿線エリア
- ◆ 【取扱商品】: 生鮮食品(青果・鮮魚・精肉)、惣菜、酒類、日配食品、一般食品、生活用品など約4,200品目

〈楽天の子会社が運用するネットスーパー: 食卓.jp〉 〈東急ストアネットスーパーのトップページ〉



2 -2 トラベル事業

■営業利益が大幅に増加



■増収に加え、費用のコントロール徹底により、営業利益+22.6%(前年同期比)と高い成長維持

■予約流通総額の伸びが回復



■予約流通総額の伸びが前期比6.2ポイント改善し、+16.7%(前年同期比)

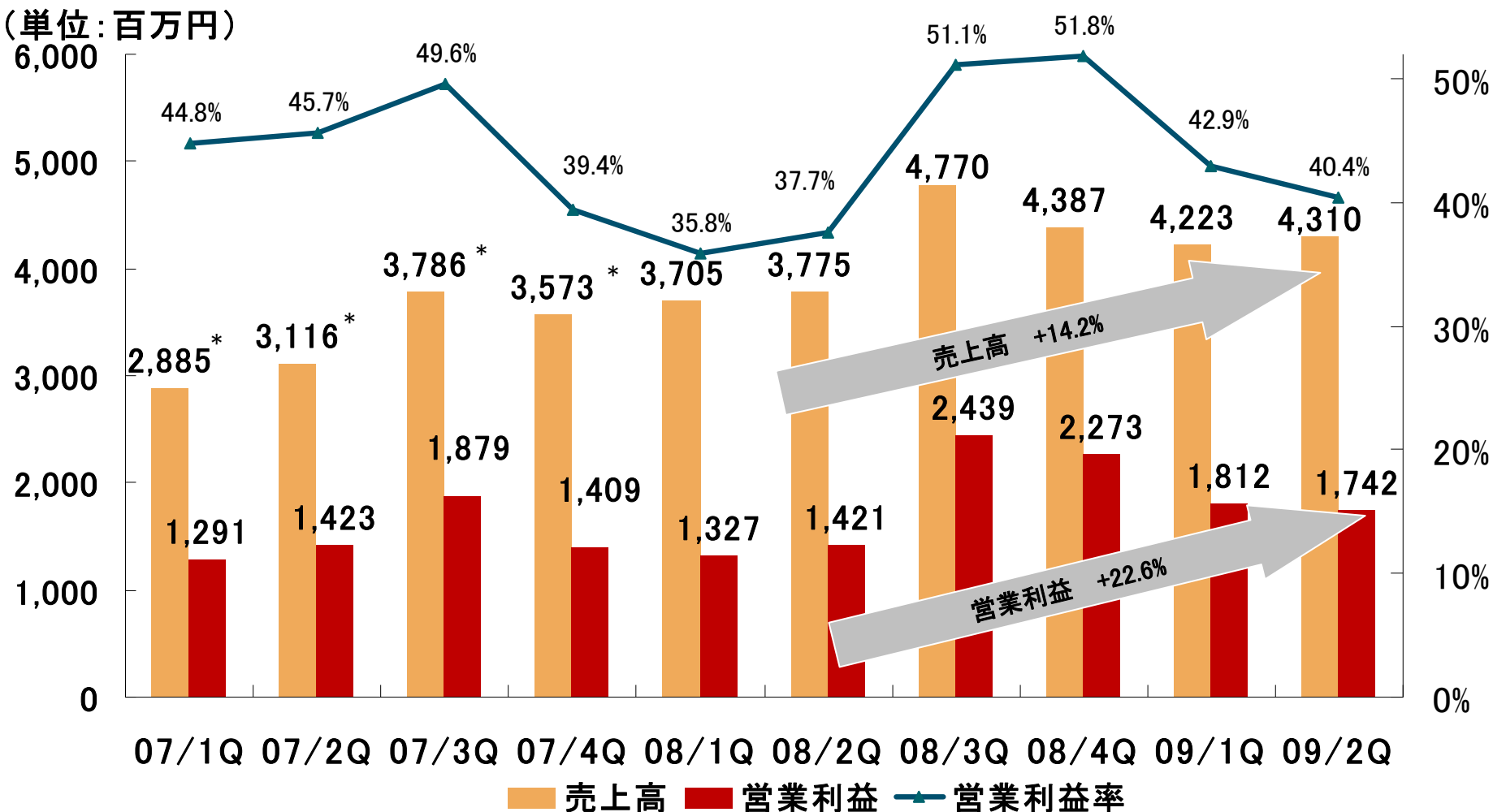
■ゴールデン・ウィーク、夏休みの予約が好調

■地域情報発信コンテンツの強化やサービスラインナップの追加が奏功

トラベル事業 売上高と営業利益の推移

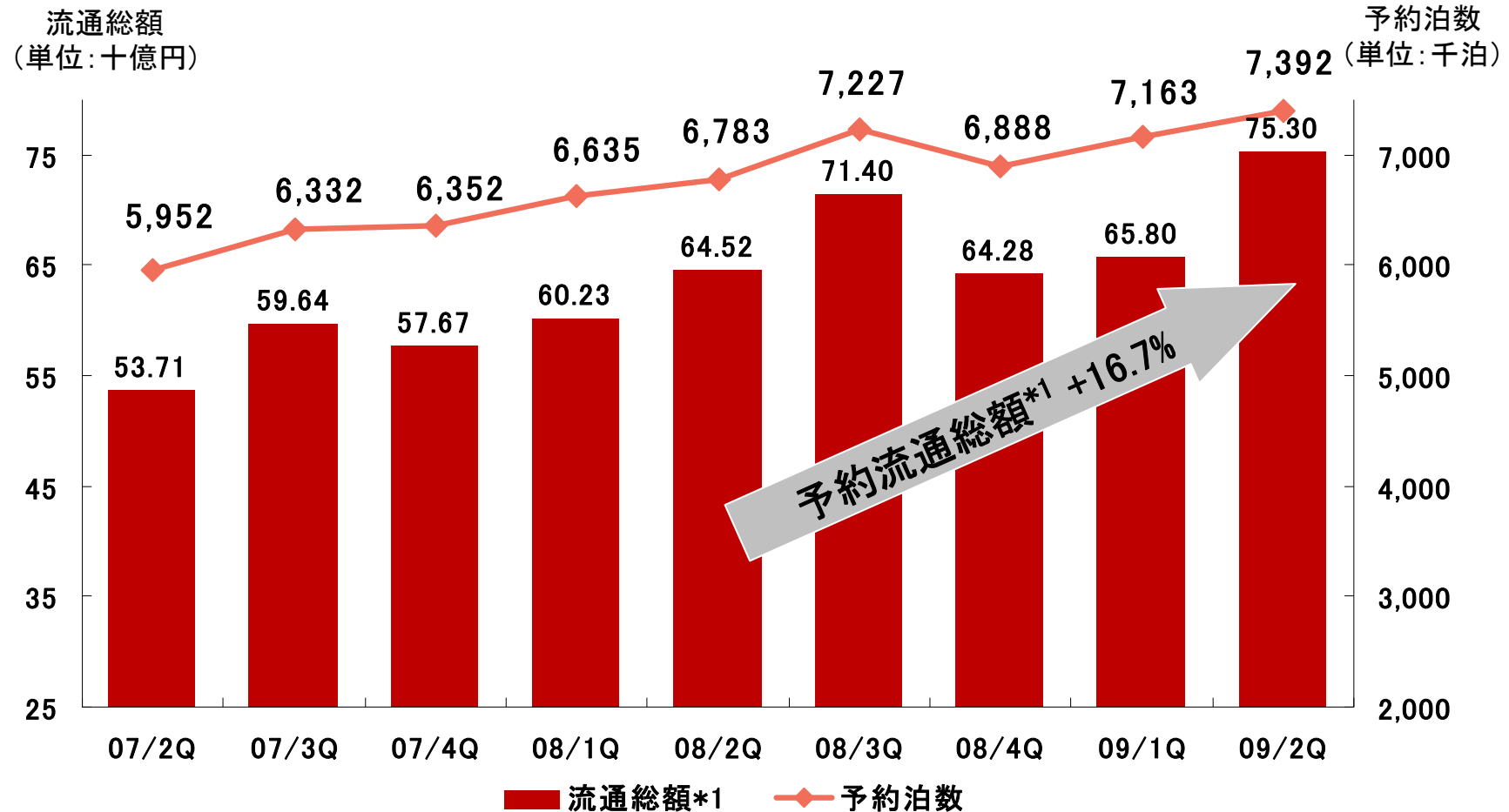
■売上高+14.2%、営業利益+22.6%(前年同期比)と高い成長を維持

(単位:百万円)



* 店舗広告のグループ内取引の売上高の計上方法を変更する前(従来基準)の売上高

■レジャー需要取り込みが継続、予約流通総額*1は+16.7%(前年同期比)



*1:トラベル予約流通総額＝予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

＝国内／海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内／海外ダイナミックパッケージ、レンタカー

2 -3 クレジットカード事業

■ 楽天カードが引き
続きトップライン
を牽引



- グループ会員基盤を活用した会員獲得が機能し、会員獲得数が加速
- ショッピングリボ残高の成長を維持
+81.1%(前年同期比)

■ 悪環境下でも回収力を強化



- 会員数が増加するなか、継続的な当月未回収債権を圧縮
- 当月未回収債権30億円台体制を確立

■ 収益力強化への
取組み

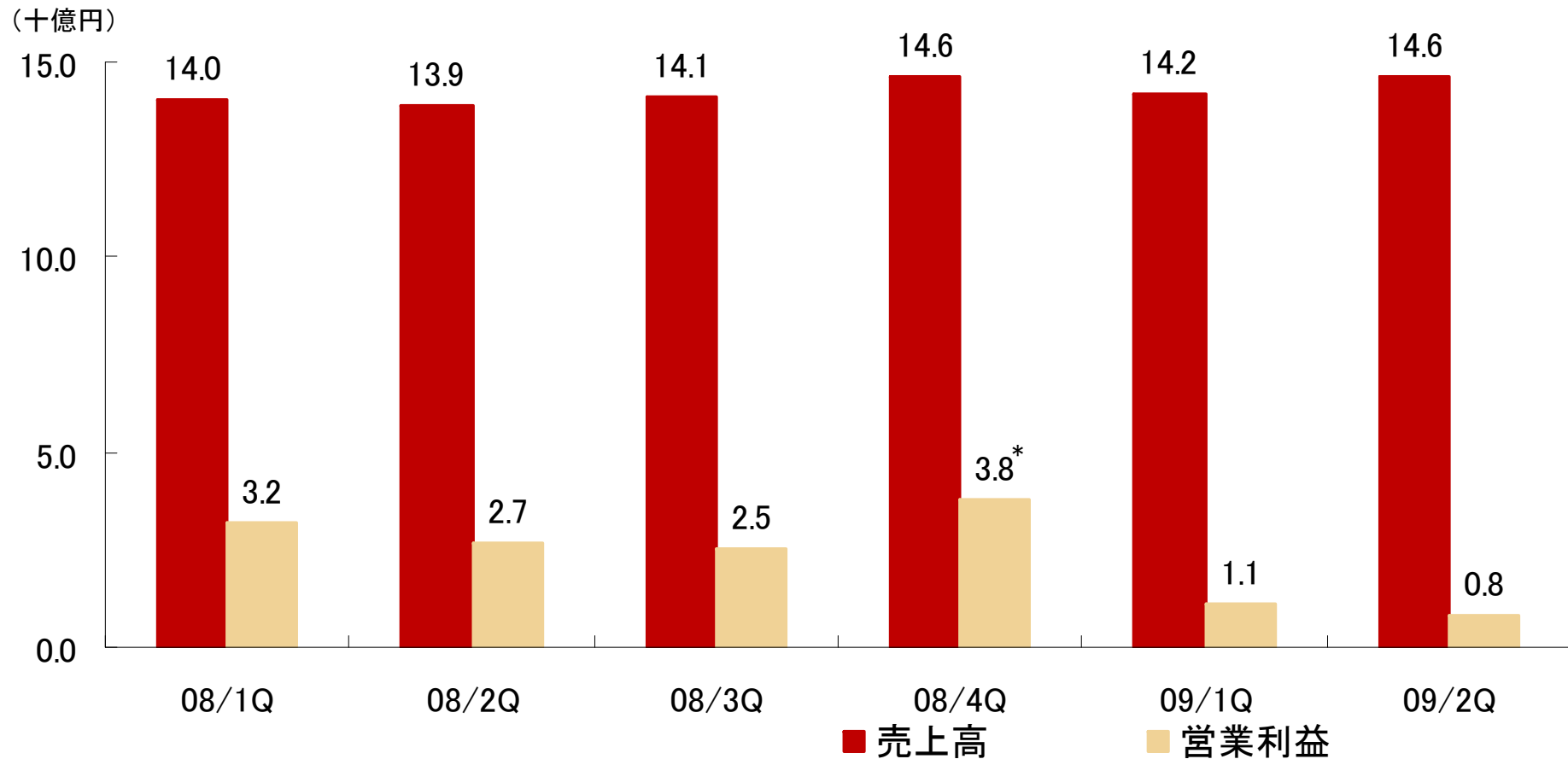


- 会員獲得の更なる加速
- イーバンクキャッシュカード一体型カードの発行
- 優良会員サービスの強化
- ショッピングリボ拡大による収益力強化
- 改正貸金業法・割賦販売法対応の本格化

楽天KC 売上高・営業利益の推移



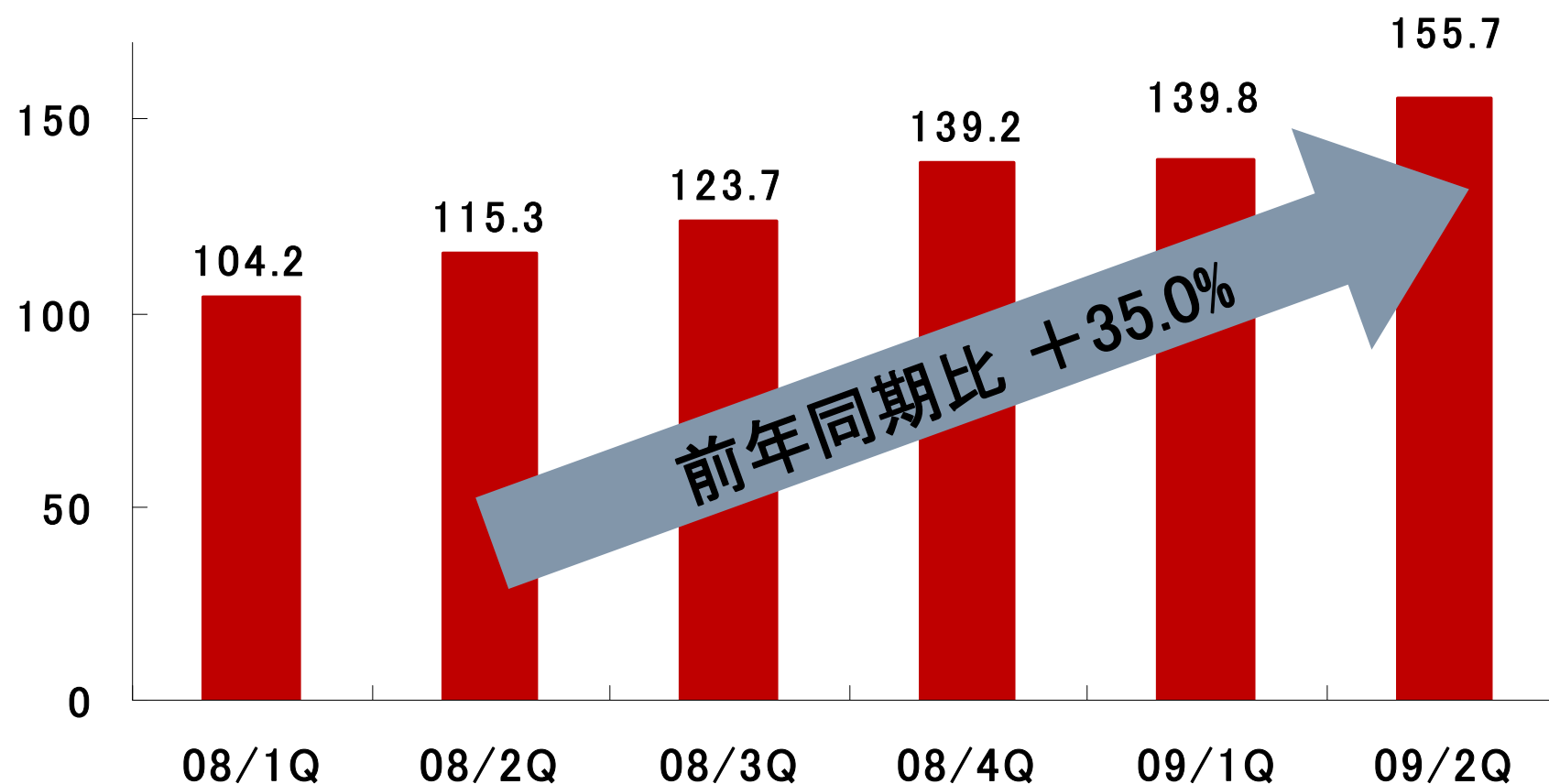
- キャッシングの減少をショッピングで補い、売上高は前年同期と同水準
- 楽天カード会員増に伴う費用増や経済環境の悪化にも関わらず安定的な黒字を確保



*08/4Qの営業利益には債権売却による貸倒費用の減少効果約6億円を含む

■取扱高は楽天カードの安定的な募集に支えられ前年同期比+35.0%

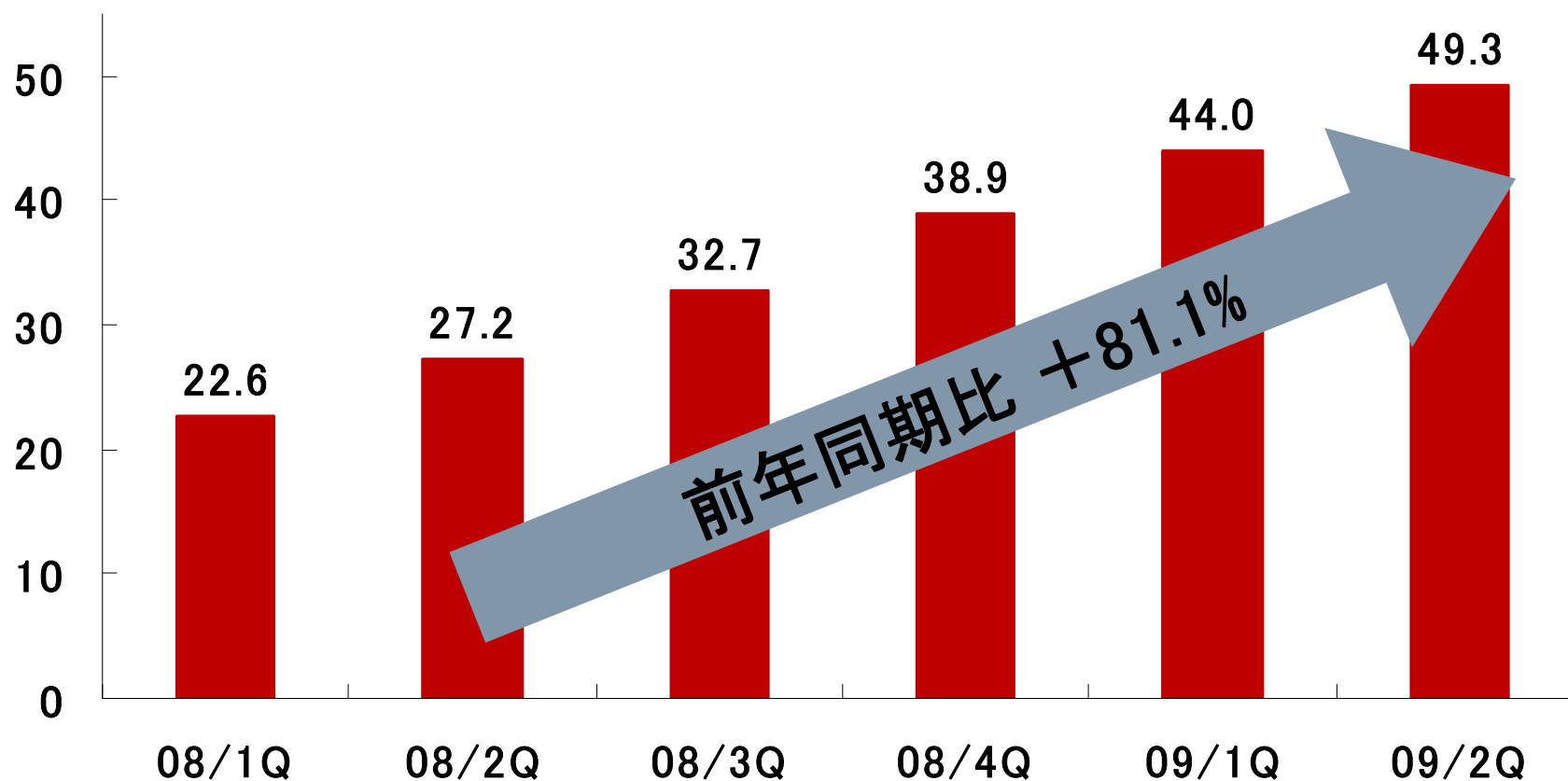
(十億円)



楽天KC クレジットカード・ショッピングリボ残高(元本)の状況 楽^R天

■リボ残高は前年同期比+81.1%と成長を維持

(単位:十億円)



2 -4 銀行事業

■ 楽天クレジットの
事業統合完了



- 楽天クレジットのローン事業をイーバンクに統合
- それに伴い、クレジットでの外部借入金を返済
- イーバンクへの楽天の持分比率は69.2%に

■ 順調に業績が改善、
基礎収支*黒字化



- 基礎収支、経常利益及び最終利益で黒字化を達成(イーバンク銀行連結)
- 銀行事業セグメント(楽天連結)も黒字達成
- ATM手数料体系の変更により更なる収益改善へ(8/1より変更)

■ グループ内の提携
プロジェクト推進中



- 楽天KC提携カード発行開始(7/27より申込受付)
- 楽天バンク決済開始(8月中旬予定)
- 楽天オークションへ「リアルタイム振込サービス」導入(6/1よりサービス開始)

* 基礎収支＝投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの

■業績は著しく改善し、イーバンク経常損益、楽天連結ベース営業利益共黒字化

■経費削減を進め、基礎収支も黒字化を実現

09/Q1より連結開始

(単位:百万円)		08/Q1	08/Q2	08/Q3	08/Q4	09/Q1	09/Q2
	決済事業	1,250	1,397	1,241	1,248	1,523	1,222
	カード事業	-89	-188	-121	-72	56	21
	金融商品事業	349	426	485	587	455	484
	その他	100	87	4	28	16	-8
①手数料関連収支		1,610	1,724	1,609	1,793	2,051	1,720
②運用関連収支		878	665	731	732	673	966
③営業経費		3,462	3,001	3,024	2,985	3,020	2,766
基礎収支 ^{*1} (ローン事業を除く)		-973	-611	-683	-459	-295	-79
ローン事業基礎収支		—	—	—	—	—	275
基礎収支合計 (A)		-973	-611	-683	-459	-295	196
非基礎収支 ^{*2} (B)		-9,957	-1,660	-19,810	-12,509	1,432	-164
経常利益 (A+B)		-10,931	-2,272	-20,493	-12,969	1,136	31
連結調整差額 ^{*3}		—	—	—	—	-2,009 ^{*4}	487 ^{*5}
楽天連結ベースでのイーバンク銀行営業利益		—	—	—	—	-872	519

*1:基礎収支＝投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの。

*2:非基礎収支＝投資運用の時価変動・売却等により発生した損益等による収支。

*3:楽天グループにおけるイーバンク銀行グループの業績への影響。銀行事業セグメントの営業利益から、楽天クレジット(株)の営業利益を控除した額。

*4:09/Q1の連結調整差額の内訳＝一過性の会計調整-9.3億円、のれん償却-1.7億円、銀行業その他経常費用から事業会社の当別損失への振替3.8億円、有価証券取得簿価差異による連結調整-12.8億円

*5:09/Q2の連結調整差額の内訳＝のれん償却-3.0億円、有価証券取得簿価差異による連結調整3.7億円、内部取引等その他連結調整4.2億円

2-5 証券事業

■株式市況の回復
により、利益確保



- 経常利益18億円、経常利益率29%確保
- FXの手数料収益減収も、株式委託手数料は増加(前四半期比)

■グローバル商品・
アセット商品のさらなる強化



- 海外ETF、投資信託、外国債券の積極的な銘柄追加により、収益基盤を拡大

■各社とも大きく減益となる中、楽天証券単体では大きく増益

■経常利益率はコスト削減(ProjectV)が奏功し大幅改善

(単位:百万円、%(前年同期比))

	楽天証券HD				SBI証券		松井証券		カブドットコム証券		マネックス証券	
			うち 楽天証券単体									
営業収益	6,181	-0%	6,043	-3%	12,401	+1%	6,837	-15%	4,296	-5%	5,835	-19%
販管費	4,046	-3%	3,687	-9%	7,720	-1%	3,522	-6%	2,250	-3%	3,460	-7%
経常利益	1,804	+35%	2,000	+33%	3,853	+12%	2,980	-20%	1,535	-18%	1,470	-32%
同率	29%	+8P	33%	+9P	31%	+3P	44%	-2P	36%	-5P	25%	-5P
当期利益	1,386	-12%	1,654	-3%	2,292	-12%	2,117	-6%	1,057	-16%	1,194	-47%

(注)各社業績は松井証券を除き単体ベース。SBI証券、マネックス証券については、各社開示資料より当社作成

- 顧客の投資機会の拡大を目的として、顧客の投資コスト負担を軽減
- ワンショットコースにおいて、業界最安値水準での手数料へ改定
(2009年8月3日約定分より)

ワンショットコース		
約定代金	従来手数料	改定後手数料
10万円まで	472円	147円
20万円まで		196円
50万円まで		362円
100万円まで	840円	647円
150万円まで	1,050円	774円
3,000万円まで	1,575円	1,225円
3,000万円超		1,294円

最大約69%値下げ

いちにち定額コース		
1日の約定代金		手数料
ミニ定額	10万円まで	450円/日
	20万円まで	900円/日
200万円まで		2,100円/日
300万円まで 以降、100万円増える毎に1,050円追加		3,150円/日

変更なし

当該改定に伴う委託手数料率の変動(推計)

2009年4-6月実績

5.5bps



想定

5.0bps

投資信託

- 楽天日本株トリプル・ブル、楽天日本株トリプル・ベアなどの取扱により合計443銘柄の取扱

海外ETF

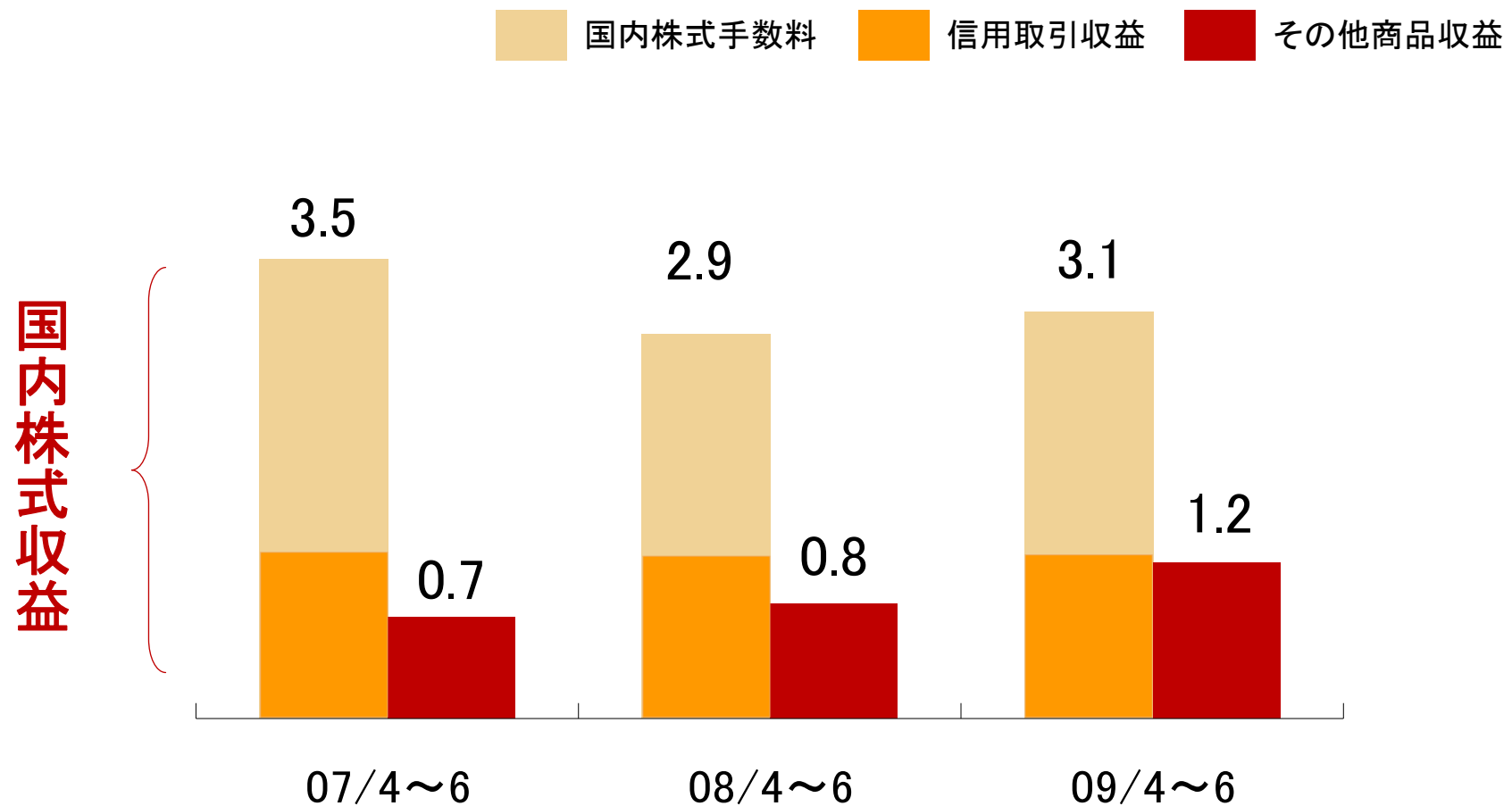
- バンガード・トータル・ワールドストックETF(VT)
- iシェアーズ・S&Pシティグループ世界国債(除く米国)・ファンド(IGOV)などの追加により合計88銘柄の取扱

外国債券

- ワクチン債: 予防接種のための国際金融ファシリティ(IFFI)南アフリカ・ランド建て債券の販売
- トルコ・リラ建て国際金融公社債券の販売

- 国内株式収益が落ち込む中、その他商品が伸張り、収益を下支え

(単位:十億円)



2 -6 プロスポーツ事業

- フレックスプライス導入によりチケット一般販売は好調(+3%、前年同期比)
ファンクラブ会員は球団初の4万人超えを達成(7月現在 40,381人)
- 試合数減(前年33試合→当期31試合消化*)により営業赤字増加

(単位:百万円)

単体 (株)楽天野球団)	2008年度 2Q累計	2009年度 2Q累計	増減(%)
売上高	3,620	3,415	-5.7%
営業費用	4,361	4,195	-3.8%
営業損益	-741	-781	—

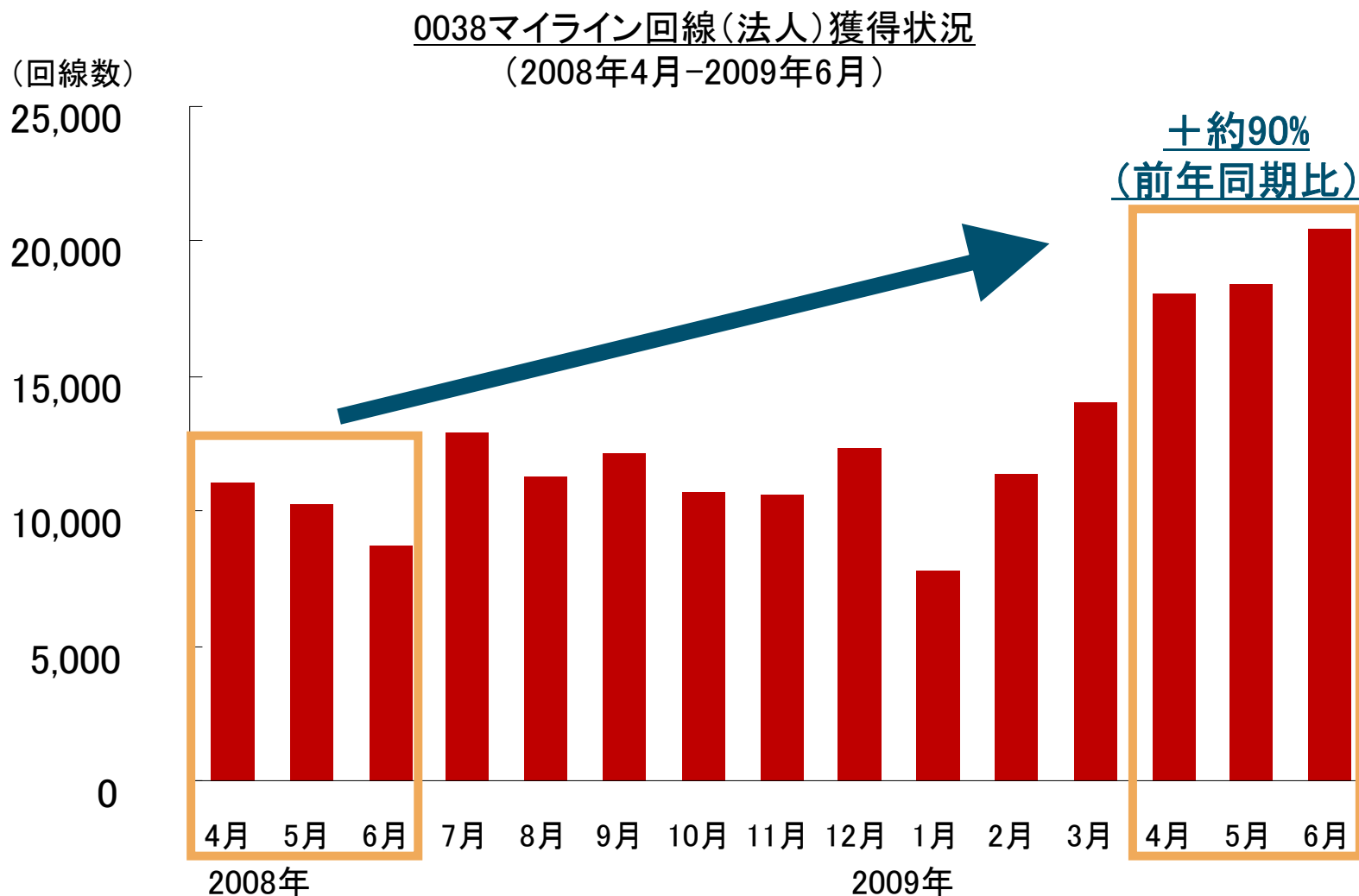
子会社単純合算 (株)楽天スポーツプロパティーズ*を含む)	2008年度 2Q累計	2009年度 2Q累計	増減(%)
売上高	4,227	3,988	-5.7%
営業費用	4,900	4,722	-3.6%
営業損益	-674	-734	—

* クリネックススタジアム宮城主催試合が対象

2 -7 電話事業

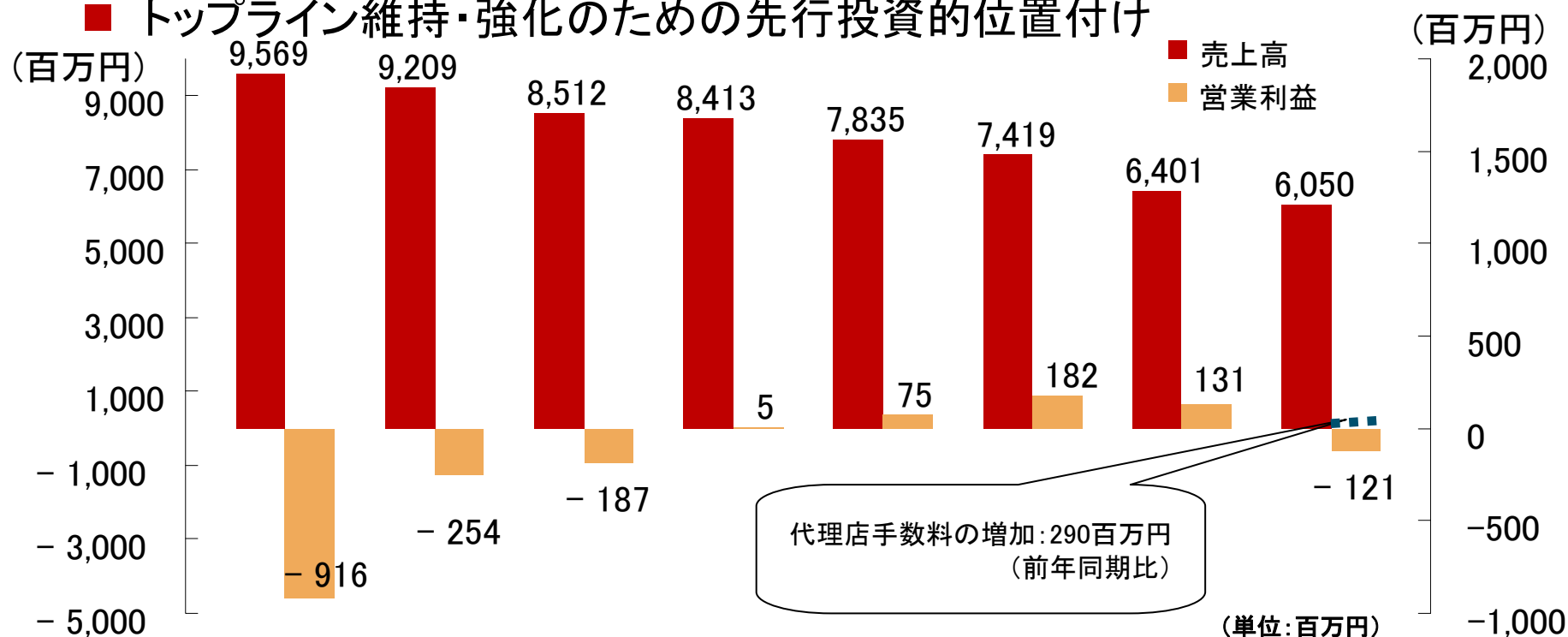
フュージョンコミュニケーションズ マイライン獲得強化の成果

- 4月より契約獲得インセンティブを増額し販売網を強化
- 前年同月比で約90%増の獲得を実現



■ 契約獲得強化の影響で代理店手数料が増加、短期的に収益を圧迫

■ トップライン維持・強化のための先行投資的位置付け



	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q
営業費用	10,485	9,462	8,699	8,408	7,761	7,238	6,270	6,172
変動費	5,398	5,160	4,611	4,296	4,046	3,792	3,279	3,656
固定費	4,252	3,529	3,354	3,384	3,023	2,767	2,331	1,904
販管費	835	774	734	728	692	678	660	612

■既存事業の再構築



■組織体制の再編

- ・子会社2社の吸収合併を決定(9月1日付)

■既存各事業の収益力強化、トップライン向上

- ・0038法人顧客獲得は目標を大きく上回る
- ・解約要因を分析の上、解約抑止施策を実施中

■継続的なコストダウンの推進

- ・設備・保守・リース契約見直しにより固定費等削減
- ・5月の本社移転(大手町⇒九段)により賃料削減
- ・全費用を再度見直し、更なる費用削減を目指す)

■楽天グループとのシナジー



■4月より「楽天モバイル for Business」提供開始

- ・「楽天モバイルはじめてキャンペーン」実施中
- ・代理店展開も進捗中

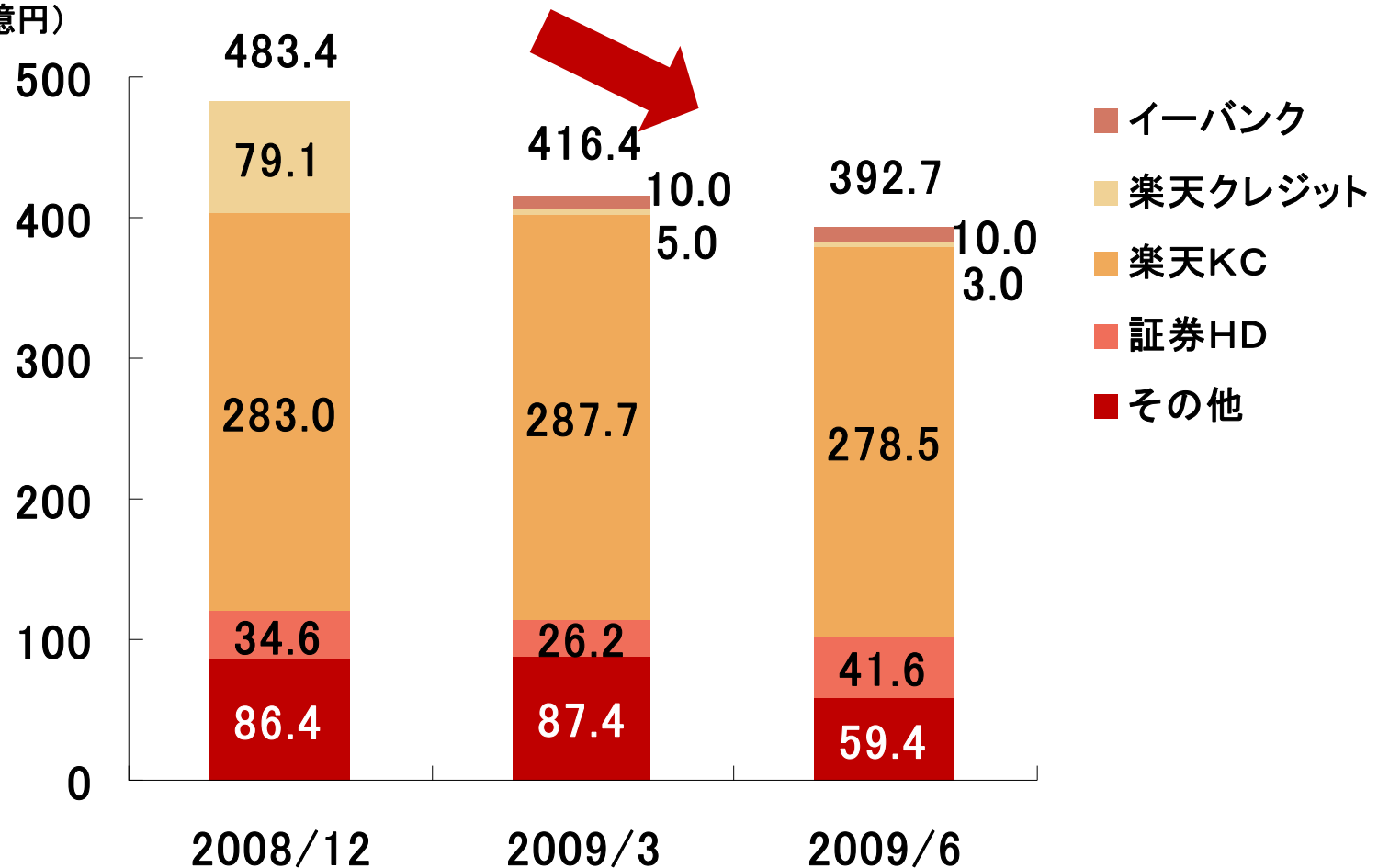
■子会社フュージョン・ネットワークサービスにて「楽天ブロードバンド」を提供中

3 バランスシートの状況

■ 金融事業の「仕入れ」以外の借入金の削減が進捗

目的別の外部金融機関の負債推移

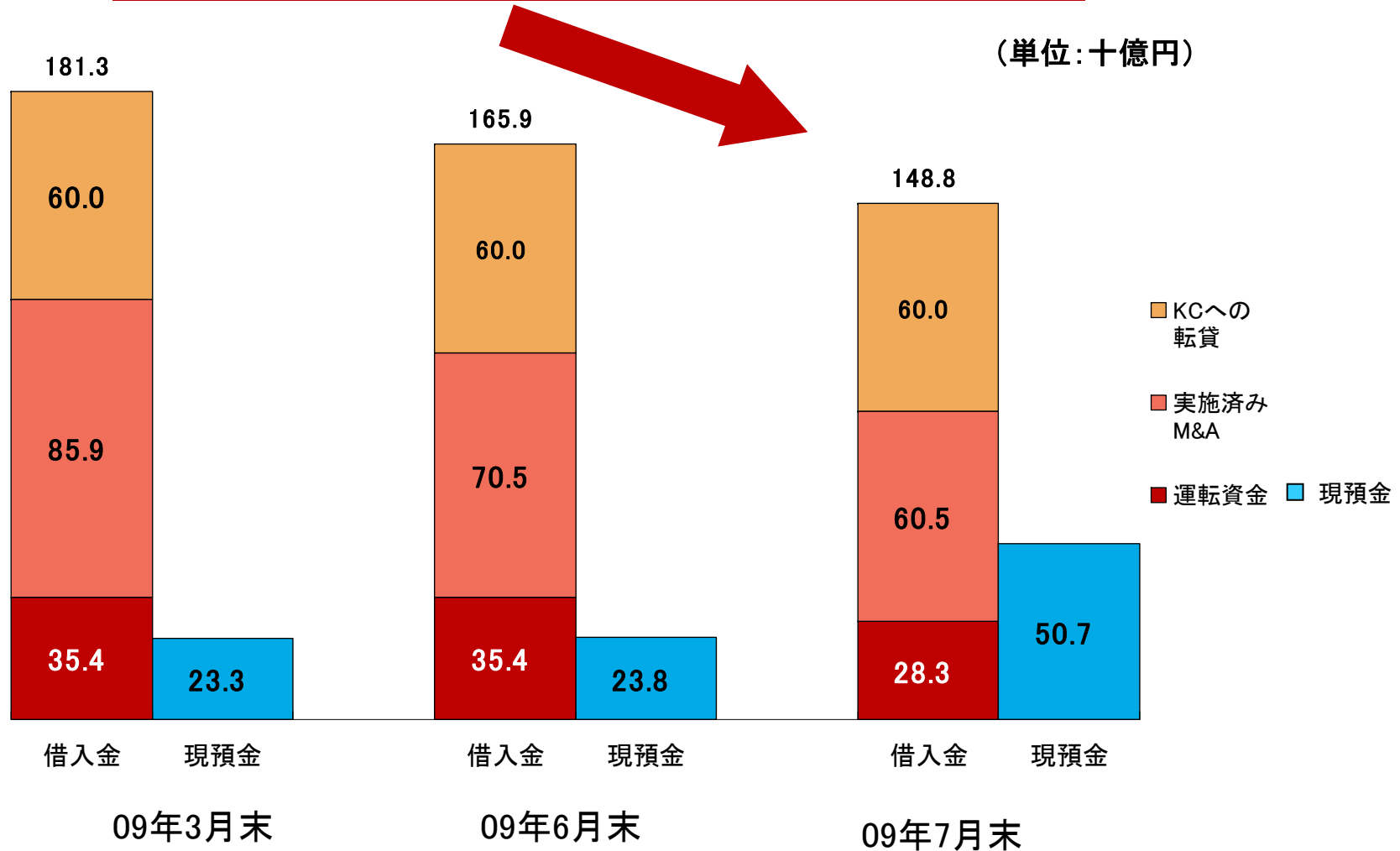
(単位:十億円)



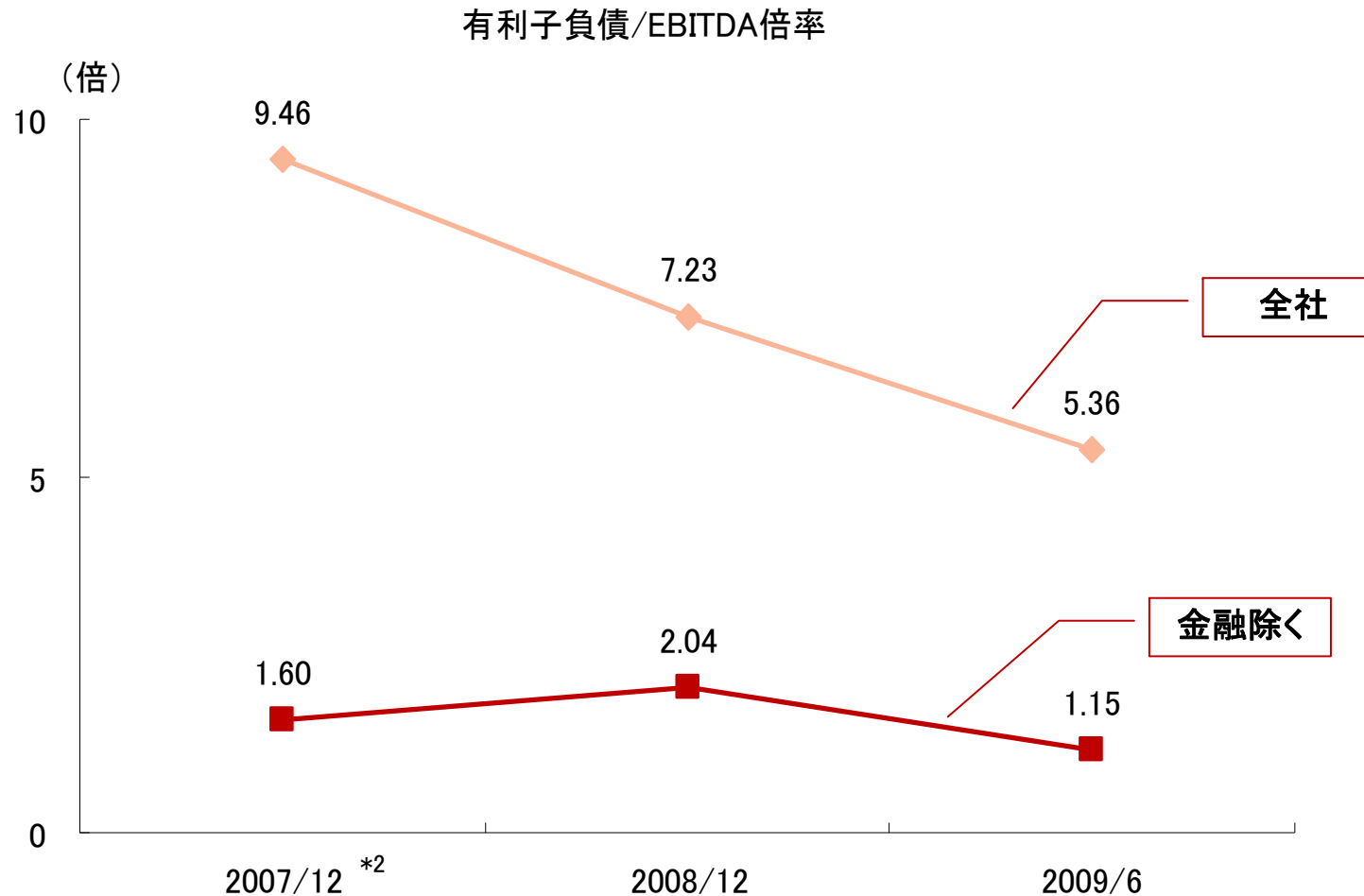
※外部金融機関からの負債＝社債＋CP＋短期借入金＋長期借入金

■ 借入金の返済が進み、1,488億円に(09年7月末)

楽天(株)の資金使途別の借入金残高及び現預金の推移



■ 有利子負債/EBITDAは改善が進む



*1: EBITDAは過去12ヶ月累計値を使用

*2: 2007年のEBITDAは利息返還請求に係る一時的な費用約245.2億円を控除した金額を使用

参考資料

キャッシュ・フローの概要(1月～6月累計)

開示科目	事業別の主な増減要因	非金融	金融	その他	計
税金等調整前四半期純利益		16.8	6.0	—	22.9
のれん償却額		1.3	1.1	—	2.5
減価償却費		4.1	2.8	—	7.0
銀行業における有価証券評価・売却損益(△は益)	イーバンク	—	1.7	—	1.7
貸倒引当金・利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	主にKC,クレジット	0.5	△ 6.9	—	△ 6.4
その他の損益(△は益)		—	—	△ 0.4	△ 0.4
売上債権の増減額(△は増加)		2.3	0.3	—	2.7
仕入債務の増減額(△は減少)		△ 1.7	0.5	—	△ 1.2
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)		△ 1.5	△ 1.9	—	△ 3.4
前受金の増減額(△は減少)		1.2	0.0	—	1.2
割賦売掛金の増減額(△は増加)	KC	—	△ 11.6	—	△ 11.6
営業貸付金及び資産流動化受益債権の純増減額(△は増加)	KC,クレジット、イーバンク	—	△ 7.7	—	△ 7.7
銀行業における預金の増減額(△は減少)	イーバンク	—	△ 63.2	—	△ 63.2
銀行業におけるコールローンの純増減額(△は増加)	イーバンク	—	54.0	—	54.0
証券業における預り金等の債権・債務の増減額	証券	—	△ 18.4	—	△ 18.4
その他		0.9	3.8	—	4.7
小計		24.0	△ 39.3	△ 0.4	△ 15.7
法人税等の支払額	主に楽天(株)	△ 11.0	—	—	△ 11.0
その他		—	—	△ 0.2	△ 0.2
営業活動によるキャッシュ・フロー		13.0	△ 39.3	△ 0.7	△ 27.0
銀行業における有価証券の取得による支出	イーバンク	—	△ 322.4	—	△ 322.4
銀行業における有価証券の売却及び償還による収入	イーバンク	—	457.9	—	457.9
有形固定資産の取得による支出		△ 1.3	△ 0.3	—	△ 1.7
無形固定資産の取得による支出		△ 2.4	△ 2.4	—	△ 4.8
その他		△ 1.4	0.0	1.5	0.2
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 5.2	132.8	1.5	129.1
短期借入金の純増減額(△は減少)	KC△25、クレジット△19、証券2	△ 3.4	△ 42.5	—	△ 46.0
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	KC	—	7.5	—	7.5
長期借入れによる収入	証券15、楽天10、KC9	10.0	24.2	—	34.3
長期借入金の返済による支出	KC△34、クレジット△43、証券△7	△ 7.2	△ 85.4	—	△ 92.7
社債の償還による支出	楽天△2、クレジット△2	△ 2.0	△ 2.0	—	△ 4.0
その他		△ 2.1	△ 4.3	△ 3.1	△ 9.6
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 4.8	△ 102.6	△ 3.1	△ 110.5
現金及び現金同等物に係る換算差額					0.3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)					△ 8.1
現金及び現金同等物の期首残高					81.2
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の純増減額					34.5
現金及び現金同等物の四半期末残高					107.6

(単位:十億円)

※金融／非金融の区分は、内部消去を考慮しない単純合算を用いた概算値

楽天グループのバランスシート概要(2009年6月末)



楽天(連結)

(単位:十億円)

現預金 109.4	
	銀行業に おける 預金 708.1
現預金以外 の資産 1,661.1	外部金融機関 からの負債 392.7
	証券業負債 313.2
	その他負債 148.8
	純資産 207.7
総資産 1,770.5	

楽天(単体)

23.8	
446.7	165.9
	49.2
	255.4
総資産 470.5	

証券HD

23.2	
384.5	67.1
	314.0
	26.6
総資産 407.7	

楽天KC

※楽天KCの借入金の内
700億円は楽天から

21.1	
355.0	278.4
	66.4
	31.3
総資産 376.1	

イーバンク(連結)

34.1	
731.0	預金 710.0
	31.5
	23.6
総資産 765.1	その他 負債

※楽天(単体)、証券HD、楽天KC、イーバンクは連結消去前の数字をベースにしたもので、グループ内取引を含む
※外部金融機関からの負債＝社債＋CP＋短期借入金＋長期借入金

連結貸借対照表(2009年6月30日)

(単位:十億円・未満切捨て)

現金預け金	34.1	預金	710.0
コールローン	10.0	普通預金	277.9
買入金銭債権	110.6	定期預金	374.0
金銭の信託	5.5	その他の預金	58.0
有価証券	500.9	社債	10.0
投資損失引当金	-0.3	その他負債	19.2
貸出金	91.9	賞与引当金	0.0
外国為替	0.9	ポイント引当金	0.2
その他資産	17.0	偶発損失引当金	0.3
有形固定資産	0.6	特別法上の引当金	0.0
無形固定資産	5.8	繰延税金負債	1.6
繰延税金資産	0.0	負債合計	741.5
貸倒引当金	-12.2	資本金	54.9
		資本剰余金	27.0
		利益剰余金	-58.0
		自己株式	-4.1
		株主資本合計	19.8
		その他有価証券評価差額金	3.3
		繰延ヘッジ損益	0.0
		評価・換算差額等合計	3.3
		少数株主持分	0.4
		純資産合計	23.6
資産合計	765.1	負債・純資産合計	765.1

貸借対照表(2009年6月30日)

(単位:十億円・未満切捨て)

流動資産	330.2	流動負債	168.6
現金・預金	21.1	信用保証買掛金	3.1
割賦売掛金	256.4	短期借入金	115.8
信用保証売掛金	3.1	その他流動負債	49.6
流動化受益債権	52.1		
その他流動資産	28.8	固定負債	176.0
貸倒引当金	-31.9	長期借入金	162.5
		利息返還損失引当金	12.5
		その他固定負債	0.9
固定資産	45.9	負債合計	344.7
有形固定資産	12.5	株主資本	31.3
土地・建物	11.9	資本金	3.0
その他固定資産	0.6	資本剰余金	41.1
無形固定資産	2.8	利益剰余金	2.9
投資その他	32.4	自己株式	-15.7
貸倒引当金	-1.9	評価・換算差額等	0.0
		純資産合計	31.3
資産合計	376.1	負債・資本合計	376.1

貸借対照表 (2009年6月30日現在)

(単位: 10億円・1億円未満切捨て)

流動資産	64.7	流動負債	106.1
現金及び預金	23.8	買掛金	1.8
売掛金	21.1	短期借入金	53.0
その他の流動資産	19.9	未払金	9.9
貸倒引当金	-0.1	未払法人税等	3.4
		前受金	4.1
		ポイント引当金	7.8
		その他の流動負債	26.0
		固定負債	108.8
		負債合計	215.0
固定資産	405.7	株主資本	250.8
有形固定資産	4.8	資本金	107.5
無形固定資産	10.4	資本剰余金	113.1
投資その他の資産	390.4	利益剰余金	30.1
(内 貸倒引当金)	-0.7	自己株式	0.0
(内 投資損失引当金)	-0.8	評価・換算差額等	4.2
		その他有価証券評価差額金	4.2
		純資産合計	255.4
資産合計	470.5	負債純資産合計	470.5

損益計算書
(2009年4月1日～6月30日)

(単位: 10億円・1億円未満切捨て)

売上高	26.2
売上原価	4.8
売上総利益	21.4
販売費及び一般管理費	12.5
人件費	5.1
広告宣伝費／販売促進費	2.8
減価償却費	1.1
通信費／保守費	1.0
委託費／外注費	1.5
その他	0.7
営業利益	8.8
営業外収益	0.6
営業外費用	0.7
経常利益	8.6
特別利益	0.0
特別損失	0.5
税引前当期純損益	8.1
法人税、住民税及び事業税	-0.1
法人税等調整額	0.0
当期純損益	8.2

各セグメントと事業との対応表*1

EC事業
楽天市場*2
ビジネスサービス *2
ゴルフ *2
オート *2
デリバリー *2
パッケージメディア
メディアレンタル
オークション
ダイニング
チケット
パフォーマンスマーケティング (LinkShare, Inc.)
競馬モール
物流*2
国際市場統括
ネットスーパー*3
チェックアウト*2,4

クレジットカード事業*5
KC

銀行事業*5
銀行(イーバンク銀行(株))*5 (モーゲージ*7)
パーソナルファイナンス (楽天クレジット(株))

ポータル・メディア事業
インフォシーク
広告
ADソリューション
ブログ
リサーチ
人材
マリッジ*3((株)オーネット)
写真館*4
コンテンツ*6

トラベル事業
トラベル

証券事業
証券
投資
保険

プロスポーツ事業
プロスポーツ

通信事業
電話(フュージョン・コミュニケーションズ)

※1. 一部の新規事業を除く、2009年6月末

※2. 楽天(株)のEC事業

※3. 2008/3Qより持分法からフル連結へ

※4. 2008/3Qよりサービス開始

※5. 2009/1Qよりイーバンク銀行の連結開始に伴い、銀行事業を新設し、クレジット・ペイメント事業の一部を銀行事業に組み入れ。再区分後、クレジットカード事業に名称変更

※6. 2009/1Q末より(株)ショウタイムが持分法からフル連結へ

※7. 2009/2Qより証券セグメントから異動、イーバンクに統合

のれん償却費の内訳



(単位: 百万円)

	07/1Q	07/2Q	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	主な対象会社
EC事業	527	527	542	532	537	538	542	541	542	542	リンクシェア
クレジット・ペイメント事業	234	234	234	234	246	245	245	245	-	-	楽天KCグループ
カード事業	-	-	-	-	-	-	-	-	246	246	楽天KCグループ
銀行事業	-	-	-	-	-	-	-	-	175	308	イーバンク銀行
ポータル・メディア事業	17	17	17	17	16	17	17	61	44	78	オーネット、ショウタイム
トラベル事業	10	10	10	10	11	11	12	12	12	12	楽天トラベル 楽天バスサービス
証券事業	56	76	76	80	80	80	84	95	95	95	楽天証券 楽天証券ホールディングス 楽天リアルティマネジメント 楽天ストラテジックパートナーズ
プロスポーツ事業	-	-	-	-	-	-	-	-0	-0	-0	-
通信事業	-	-	-	-5	-5	-5	-5	-4	-4	-6	フュージョン・コミュニケーションズ
連結	845	865	880	870	888	888	897	952	1,111	1,275	

※連結財務諸表上は販売費および一般管理費に含む

設備投資の実績

(単位:十億円)

		2007年				2008年				2009年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
単 体	ハードウェア	0.20	0.56	1.68	1.06	0.55	0.14	0.19	0.25	0.14	0.09
	ソフトウェア	0.56	1.04	0.79	1.46	1.38	1.16	1.11	0.93	0.63	0.90
	合計	0.77	1.60	2.47	2.52	1.94	1.31	1.30	1.19	0.77	1.00
連 結	ハードウェア	0.63	0.91	2.05	1.26	2.06	0.42	0.42	0.67	0.99	0.59
	ソフトウェア	1.98	2.03	4.25	4.47	4.56	2.42	1.96	2.14	2.69	1.61
	合計	2.61	2.94	6.30	6.03	6.62	2.84	2.39	2.81	3.68	2.21

※稼働ベース
※楽天野球団除くベース

損益計算書 概要

(単位:十億円、未満切捨て)

	2008(4-6) 前年同四半期	2009(1-3) 前四半期	2009(4-6) 当四半期
営業収益	13.9	14.2	14.6
営業費用	11.1	13.1	13.8
販売費及び一般管理費	9.6	10.9	11.9
金融費用	1.4	2.1	1.8
営業利益	2.7	1.1	0.8
営業外損益	0.0	0.0	0.0
経常利益	2.7	1.1	0.8
特別損益	0.0	-0.7	-0.6
税引前純利益	2.7	0.3	0.2
法人税等調整額	1.6	-0.8	-1.0
四半期純利益	1.0	1.2	1.3
流動化影響前の経常利益	3.8	1.9	1.3

流込残高

■ 当月未収の継続的圧縮により早期回収力が向上、中年齢流込残高も継続的に改善

(単位: 百万円)

	08/2Q			09/2Q			前年同四半期比		
	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月
当月未収	4,376	4,991	3,637	3,718	3,851	3,334	-658	- 1,140	-303
未収1→2	3,426	3,185	3,297	3,199	2,779	2,621	-227	-406	-676
未収2→3	2,746	3,124	2,792	2,750	2,907	2,464	4	- 217	- 328
未収3→4	2,389	2,484	2,629	2,307	2,536	2,638	- 82	52	9

※ 当月未収・・・請求時に口座から引落としができなかった契約の残高。そのまま一ヶ月経過すれば未収1となる。

■ 利息返還請求に関する引当金は足下の損失額の2.6年分*1を維持

(単位:十億円・未満切捨て)

		08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q
利息返還引当金	過払い返還請求に伴う「キャッシュアウト分」	17.8	16.5	15.3	13.8	12.5
	過払い返還請求に伴う「債権充当分」	16.1	15.1	14.0	12.9	12.0
	上記以外の貸倒引当金	25.1	24.4	22.3	22.0	21.9
貸倒引当金 計		41.2	39.5	36.4	34.9	33.9
利息返還引当金+貸倒引当金		59.0	56.0	51.7	48.7	46.4

過払い関連
引当金
245億円

2.6年分*1

過払い返還請求に伴う損失実額*2

(単位:十億円・未満切捨て)

	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q
キャッシュアウト額	1.1	1.2	1.2	1.4	1.3
債権充当額	0.9	0.9	1.0	1.0	0.9
利息返還実績 計	2.1	2.2	2.2	2.5	2.3

*1: 過払い関連の引当金 ÷ (直近四半期の過払い返還請求に伴う損失額 × 4)

*2: 08/1Q以降、引当金の目的取崩しとして処理し、費用計上はゼロ

楽天KC 債務者区分別債権及び貸倒関連費用



(単位:十億円・未満切捨て)

	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6
破綻先	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実質破綻先	35.7	37.5	37.8	35.3	35.5	34.9
破綻懸念先	11.7	11.0	10.6	8.8	8.3	8.3
要注意先	6.9	6.9	6.3	5.4	6.1	6.3
正常先	275.1	271.5	267.5	273.3	266.6	268.8
小計	329.6	326.9	322.3	322.9	316.6	318.5
有担保	6.3	6.2	6.0	5.9	5.7	5.6
合計	335.9	333.2	328.4	328.9	322.4	324.1

貸倒引当率	12.80%	12.42%	12.05%	11.07%	10.85%	10.48%
債権充当含まず	7.71%	7.55%	7.44%	6.79%	6.82%	6.77%

貸倒引当金	43.0	41.3	39.5	36.4	34.9	33.9
債権充当含まず	25.9	25.2	24.4	22.3	22.0	21.9

08年12月末:債権売却に伴う引当金減少額 約6億円(08年9月末比)

貸倒償却率	1.43%	1.53%	1.59%	1.51%	1.48%	1.55%
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

貸倒関連費用	2.8	3.3	3.5	1.7	3.3	4.0
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

■取扱高内訳

(単位:百万円)

	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q		
					実績	構成比	前年同四半期比
総合あっせん	116,245	124,414	139,863	140,415	156,316	86.9%	34.5%
カードショッピング	115,312	123,720	139,280	139,859	155,776	86.6%	35.1%
その他	932	693	583	555	539	0.3%	- 42.2%
融資	23,606	23,262	22,231	21,147	20,154	11.2%	- 14.6%
カードキャッシング	16,235	16,058	15,434	14,782	14,369	8.0%	- 11.5%
ローンカード	7,371	7,203	6,796	6,364	5,785	3.2%	- 21.5%
個品あっせん	14	9	12	11	14	0.0%	0.0%
信用保証	962	1,339	2,138	1,189	1,026	0.6%	6.7%
その他	1,697	1,723	1,397	1,677	2,387	1.3%	40.7%
取扱高合計	142,525	150,749	165,642	164,440	179,900	100.0%	26.2%

■カード有効会員数

(単位:万人)

	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	
					実績	前年同四半期比
クレジットカード	326	344	369	385	409	25.5%
ローンカード	41	40	39	38	37	- 9.8%

楽天KC 営業収益・経費



(単位: 百万円)

		08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q		
						実績	構成比	前年同四半期比
営業収益								
総合あっせん		3,186	3,527	3,988	4,179	4,596	30.3%	44.3%
	カードショッピング	3,108	3,466	3,940	4,138	4,561	30.1%	46.8%
	その他	78	61	48	41	35	0.2%	-55.1%
融資		9,993	9,498	8,995	8,306	7,720	50.9%	-22.7%
		(8,961)	(8,568)	(8,196)	(7,573)	(7,211)	47.5%	-19.5%
	カードキャッシング	6,200	5,730	5,545	5,144	4,773	31.5%	-23.0%
		(5,386)	(5,028)	(4,847)	(4,502)	(4,346)	28.7%	-19.3%
	ローンカード	3,744	3,722	3,394	3,121	2,911	19.2%	-22.2%
		(3,525)	(3,493)	(3,293)	(3,031)	(2,829)	18.6%	-19.7%
	その他融資	48	46	55	39	35	0.2%	-27.1%
個品あっせん	1	1	1	0	0	0.0%	-100.0%	
信用保証	314	301	292	279	264	1.7%	-15.9%	
その他	1,379	1,736	2,164	2,230	2,553	16.8%	85.1%	
金融収益	102	12	-15	8	34	0.2%	-66.7%	
営業収益合計		14,976	15,077	15,426	15,005	15,169	100.0%	1.3%
		(13,944)	(14,147)	(14,627)	(14,271)	(14,660)	96.6%	5.1%
営業費用								
人件費		1,446	1,440	1,457	1,464	1,430	10.3%	-1.1%
一般経費		4,880	5,029	5,848	6,142	6,500	47.0%	33.2%
金融費用		1,450	1,613	1,720	2,175	1,881	13.6%	29.7%
貸倒関連費用		3,369	3,526	1,784	3,347	4,007	29.0%	18.9%
利息返還関連費用		0	0	0	0	0	-	-
	キャッシュアウト分	0	0	0	0	0	-	-
	債権充当分	0	0	0	0	0	-	-
営業費用合計		11,146	11,609	10,811	13,129	13,820	100.0%	24.0%
営業利益		2,798	2,538	3,816	1,142	840	-	-70.0%

※()は流動化時価評価損益を含めた営業収益＝会計上数値

(単位: 百万円)

	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q		
					実績	構成比	前年同四半期比
総合あっせん	77,947	82,123	96,038	97,522	107,929	30.4%	38.5%
カードショッピング	74,604	79,459	93,884	95,755	106,462	30.0%	42.7%
カードショッピングリボ(元本)	27,238	32,789	38,981	44,067	49,331	13.9%	81.1%
(内、オフバランス流動化債権)	(0)	(0)	(0)	(0)	(100)	0.0%	—
(内、オンバランス流動化債権)	(0)	(0)	(0)	(0)	(29,440)	8.3%	—
その他	3,342	2,663	2,154	1,767	1,467	0.4%	— 56.1%
融資	235,244	228,565	220,676	211,111	204,122	57.5%	— 13.2%
カードキャッシング	107,524	104,036	98,862	95,546	91,395	25.8%	— 15.0%
(内、オフバランス流動化債権)	(84,967)	(82,153)	(78,227)	(48,804)	(26,303)	7.4%	— 69.0%
ローンカード	89,414	85,163	80,359	76,353	72,029	20.3%	— 19.4%
(内、オフバランス流動化債権)	(70,804)	(29,076)	(27,859)	(27,912)	(26,651)	7.5%	— 62.4%
(内、オンバランス流動化債権)	(0)	(0)	(0)	(26,906)	(25,414)	7.2%	—
その他融資	38,305	39,365	41,453	39,210	40,697	11.5%	6.2%
個品あっせん	1,280	1,264	1,225	1,193	1,111	0.3%	— 13.2%
信用保証	42,579	41,340	39,821	38,613	36,945	10.4%	— 13.2%
(内、オフバランス)	(38,542)	(37,569)	(36,270)	(35,276)	(33,815)	9.5%	— 12.3%
その他(オフバランス)	10,695	8,850	7,247	5,895	4,720	1.3%	— 55.9%
営業債権残高合計(オフバランス含む)	367,747	362,144	365,009	354,336	354,830	100.0%	— 3.5%
(貸借対照表表示残高)	162,737	204,495	215,403	236,447	263,239	74.2%	61.8%

イーバンク銀行 運用資産及び預金の状況



(単位:十億円)

	2008/12末 時価残高	2009/6末 時価残高	引当金	含み損益 (イーバンク基準)	含み損益 (連結基準)	増減額
国債・地方債・公社債	639.9	473.8	0.0	7.2	3.1	-166.1
国債	609.1	362.7	—	7.7	3.1	-246.4
その他* ¹	30.8	111.0	0.0	-0.5	0.0	80.2
貸出金	1.5	92.7	1.0	—	—	91.2
株式等	2.2	2.0	0.7	0.0	0.0	-0.1
証券化(金銭債権信託受益権)	12.5	95.0	2.8	0.1	0.1	82.4
ファンド等	15.7	7.8	—	-1.0	-0.2	-7.8
ヘッジファンド	10.1	5.7	—	-1.0	-0.2	-4.3
その他	5.6	2.1	—	0.0	0.0	-3.5
証券化(不動産)	39.4	35.2	7.9	-1.3	-0.2	-4.2
私募ファンド(時価無し)	20.1	17.1	7.9	—	—	-3.0
CMBS(時価有)* ²	19.3	18.0	—	-1.3	-0.2	-1.2
CDO* ³	2.0	3.5	—	0.0	0.0	1.5
合計	713.5	710.2	12.5	5.0	2.8	-3.2

*1: 国債・地方債・公社債のその他には、政府保証債、地方債、公社公団債等を含む

*2: 2008月12月末のCMBSの時価を修正(修正前:183億円)

*3: CDOは2009年4月に既存保有のCDO約20億円を償還し、2009年5月に日本銘柄最優先部分(格付AA)30億円を新規購入

(単位:十億円)

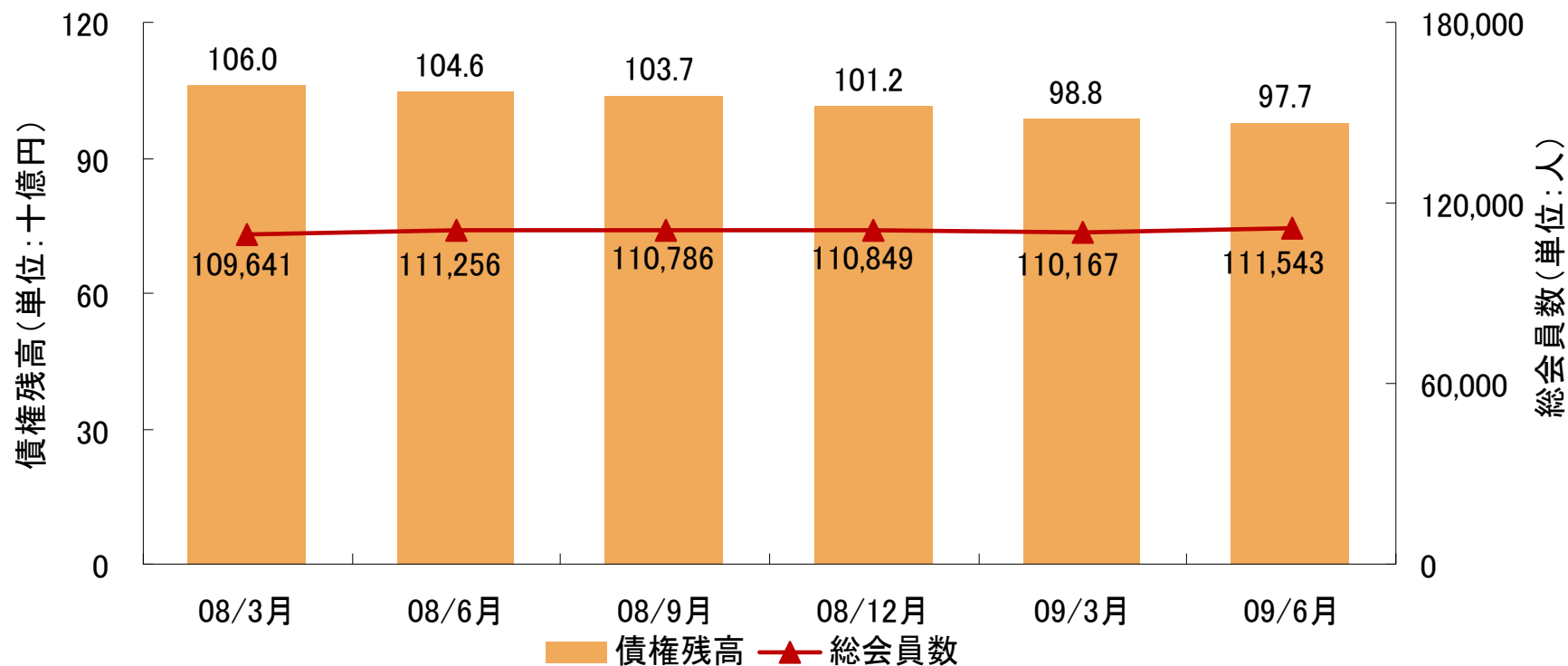
	2008/12末残高	2009/6末残高	増減額
預金残高* ¹ 合計	771.8	710.0	-61.7
普通預金	251.6	277.9	26.2
定期預金	468.0	374.0	-93.9
その他預金* ²	52.1	58.0	5.8

*1: イーバンク銀行(連結)の預金残高を記載

*2: その他預金には別段預金の他、外貨預金等を含む

イーバンク銀行 カードローン『マイワン』 債権残高^{*1}の推移 楽^R天

- 4月以降、イーバンク銀行の『マイワン』としてキャンペーン実施
- 市況環境の影響もあり債権残高はやや減少

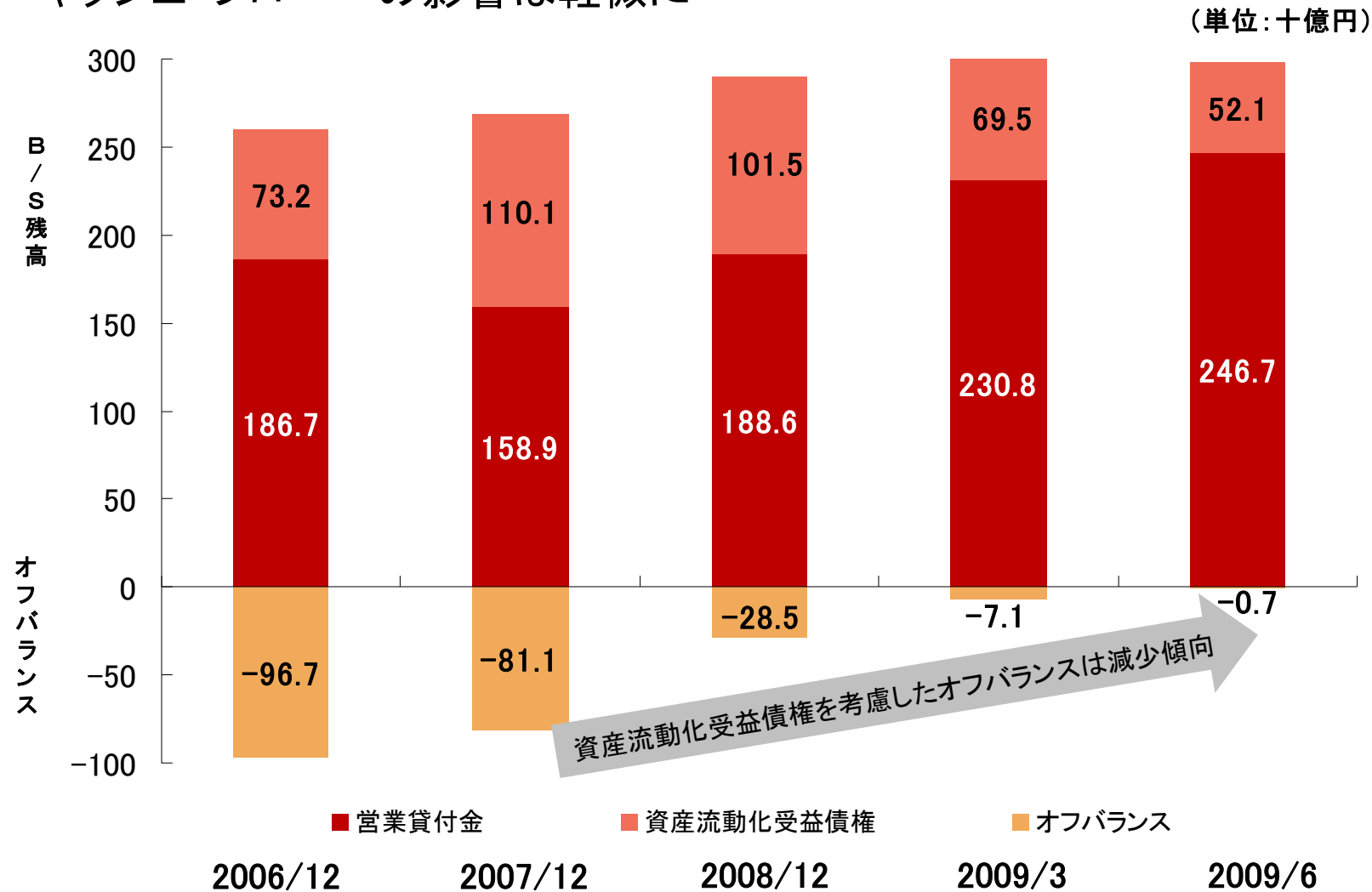


	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6
貸倒引当残高率 ^{*2}	2.35%	2.43%	2.59%	2.64%	2.77%	2.85%

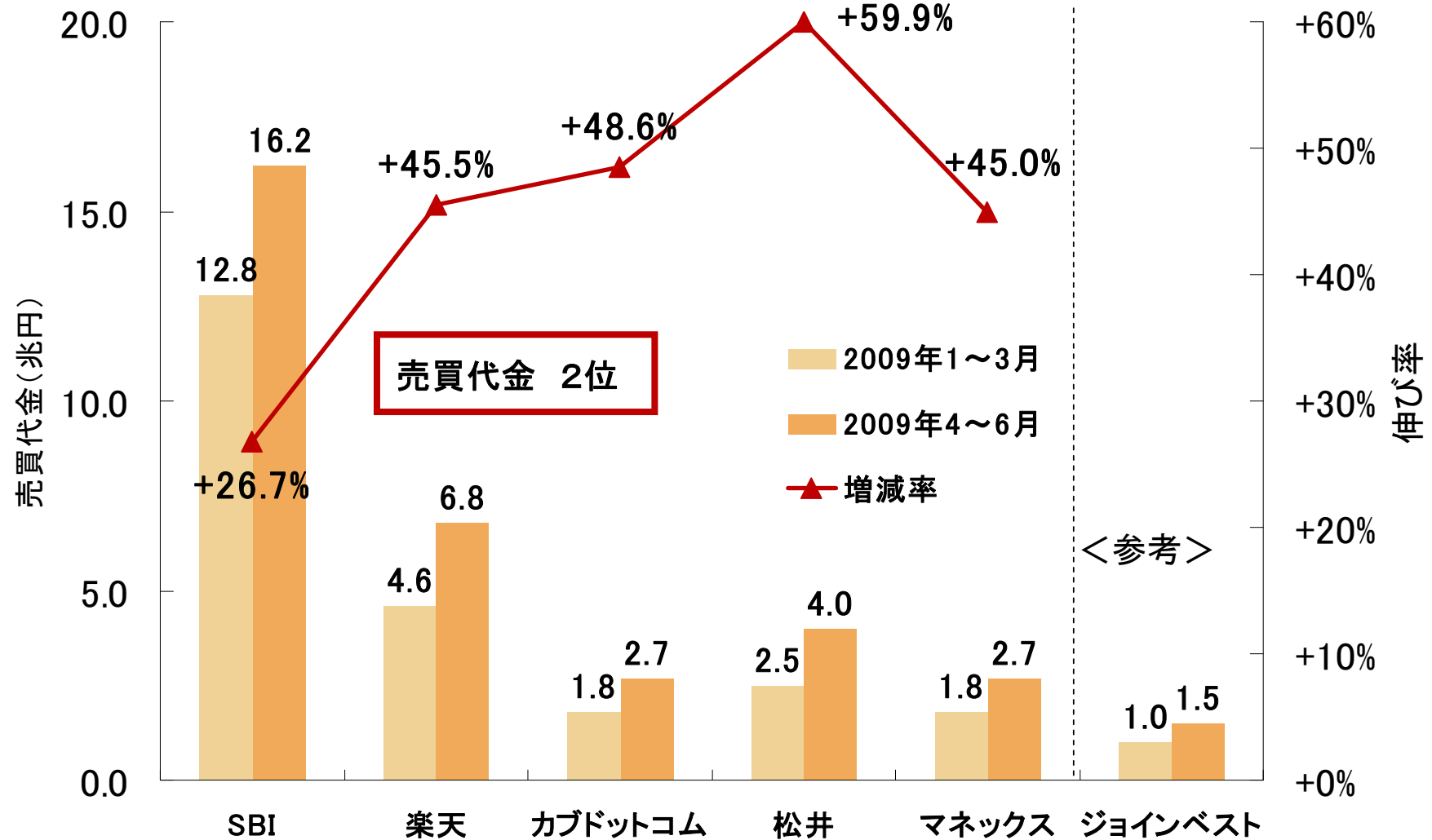
*1: 債権残高及び総会員数ならびに貸倒引当金についてはイーバンクと楽天クレジットの合計

*2: 貸倒引当残高率: 引当残高 / 期末債権残高

- 楽天KC、楽天クレジットで生じていたオフバランス残高は減少、将来の営業キャッシュ・フローへの影響は軽微に

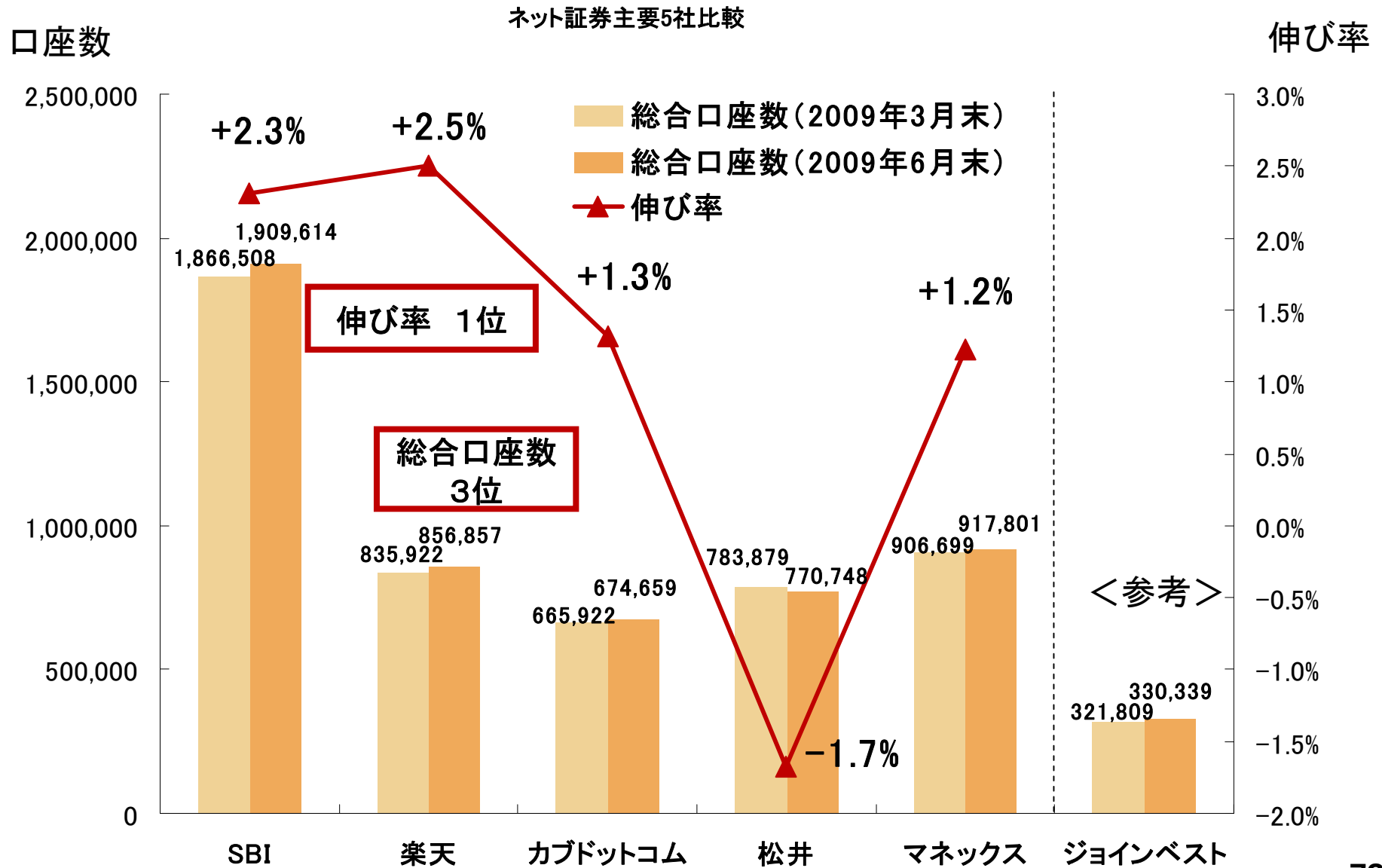


ネット証券主要5社比較



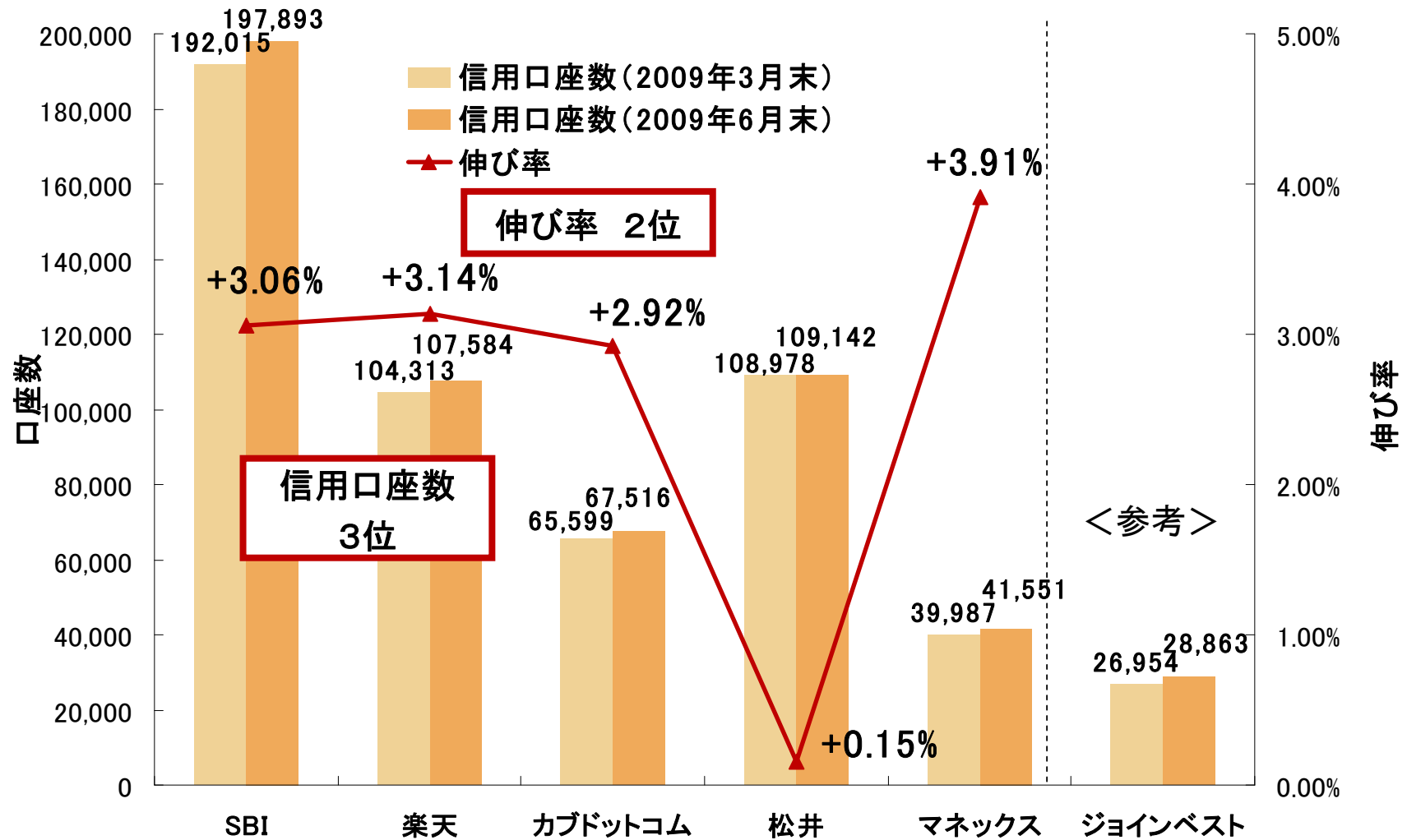
各社のホームページ開示資料より、当社にて計算

楽天証券 総合口座数の推移



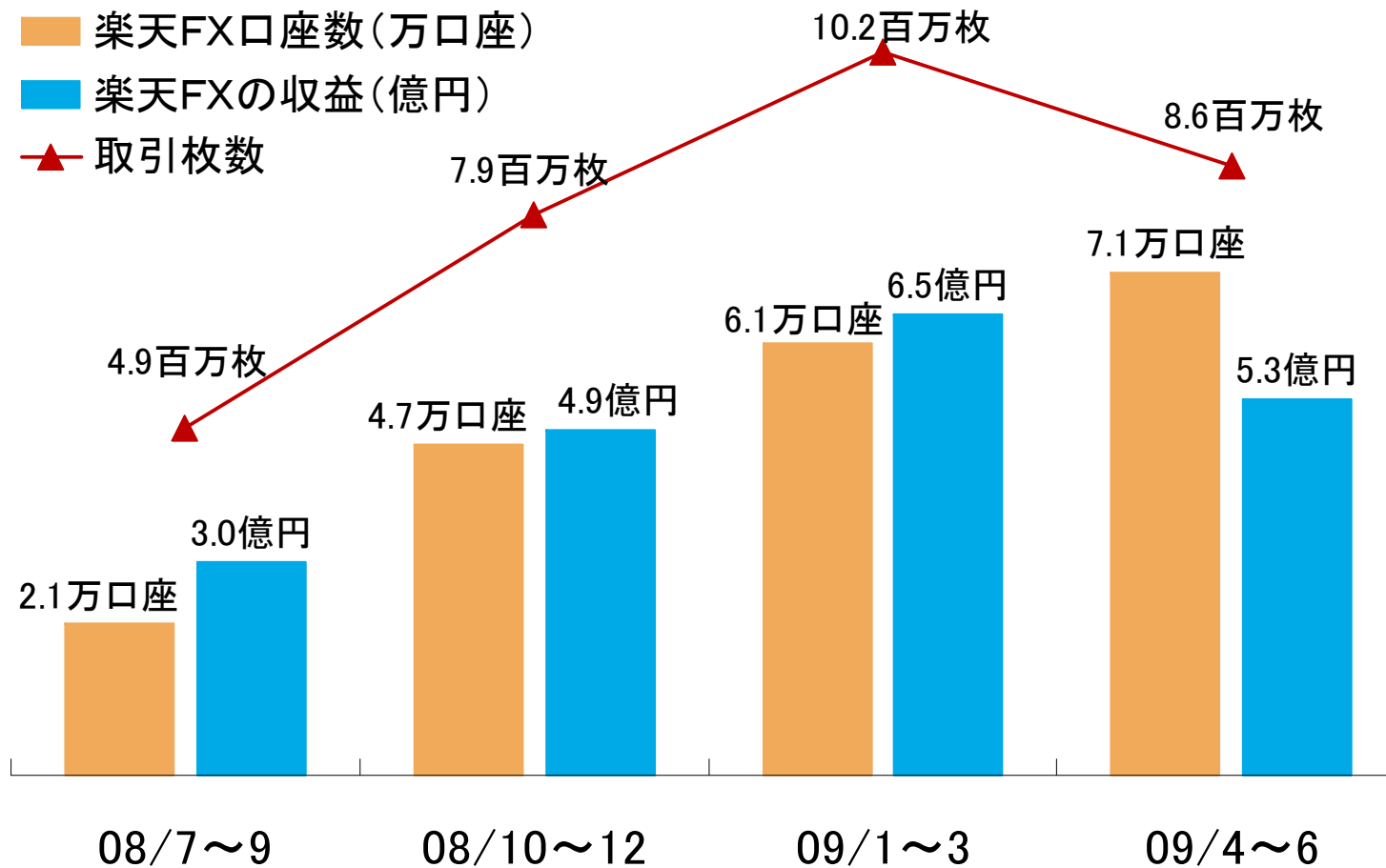
各社のホームページ開示資料より、当社にて計算

ネット証券主要5社比較

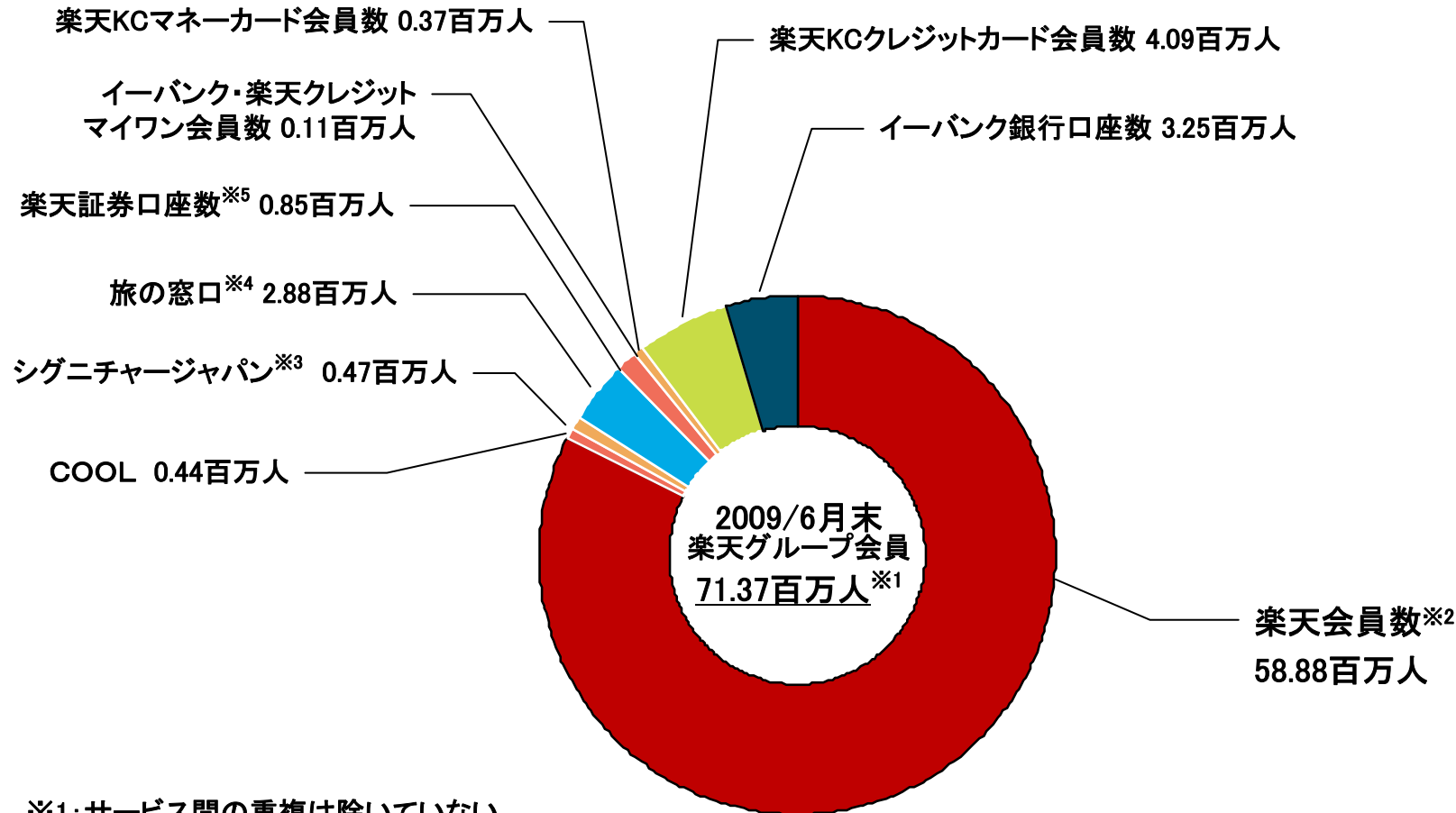


各社のホームページ開示資料より、当社にて計算

■FX口座は順調に増加し、FXは当社収益の柱へと成長している



グループ会員数



※1: サービス間の重複は除いていない

※2: 楽天会員のうち、楽天会員入会后、サービス利用の認められない非アクティブ会員を楽天会員より除き有効と認められた会員数は34.7 百万人

※3: 契約カードへの自動付帯含まない

※4: 旅の窓口会員は楽天会員IDに移行した人数除く

※5: 2008年6月末に一部の不稼動口座の閉鎖を実施

樂天